(朝夕刊合せて十頁)

本紙定價 [illegible] 廣告料 [illegible] 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目 電話 [illegible]

満天下の青年に告ぐ
復興第一年の劈頭

に於て先づ本會に入れ。最新最良の本會發行中學講義錄は諸君をして完全に中學卒業の學力を得せしめ、新しき日本の社會に處して活躍成功するの基礎を得せしむ可し。

中學講義錄と聞へば何人も先づ本會を指摘して其の國家的大事業なるを激賞せざるはなし。斯の如き賞讚と信賴を受くる所以のものは實に左の諸點が他の講義錄に比し優越せるに基因す。

■講義が新しいから
■會費が廉いから
■指導が良いから
■學科が正いから
■基礎が固いから
■講師が善いから
■卒業が早いから
■成功が確だから

創立廿二年の經驗に基く懇切無比の方法に依り完全に中學全科を獨習せしむ

大日本國民中學會

會長學監 文學博士 [illegible] 尾崎行雄

東京神田駿河臺 大日本國民中學會 振替 東京 三〇〇二〇四 電話 [illegible]

講義錄は既に全部完成せり。

焦土の中より復活せる國民中學會の大々的活躍を見よ。

復興の大日本に於て成功の桂冠を獲得すべく勇往邁進せんとする青年諸君は此際躊躇する勿れ、機會は再び來らず、速かに入會を斷行せよ、本會の新式教授法は僅少なる費用と一ヶ年半の短時日とをもつて家業の傍ら完全に中學卒業の學力智識を獲得せしむべし

第四十回 新學期開講

◎見本・會則 申込次第進呈

會員募集 書道研究

特色=添削を最も親切にし
特典=大家肉筆を贈呈す
鷲堂流書道通信教授
楷、行、草、假名其他
鷲堂流は美術的にして且つ實用向なり、專門入會規定案内申込次第送呈す

社團法人 斯華會 東京小石川區茗荷谷町六 書道研究假事務所

新年增大號 國際書報

新年の書報は是れ 優越せる趣味の書報 斬新なる知識の書報

全國須要の都市に支局支部あり

發行所 東京麹町區内幸町 大正通信社 振替口座東京 [illegible]

改訂出版來 本號に限り定價金壹圓五拾錢

特別附錄
「たはむれ」は北尾紅翠の優麗美の日本古畫にしてオフセット數十度刷橫一尺二寸竪二尺五寸の新年向大附錄である
◇口繪◇
◇日本古畫「小野小町草紙洗」 月岡芳年 オフセット十二度刷折込
◇泰西名畫「いづみ」アングル作 右發賣禁止に付き消除す
◇日本古畫「鴉上り」 歌麿筆 オフセット
◇日本古畫「美人少女圖」 木版畫貼込
◇同「秋かざり」
◇泰西名畫「憶ひはいづこに」 三色版貼込
◇科學の世界「オーロラ」 三色版
◇中村福助の鏡獅子 三色版
◇名花ブリス・キャルホン
◇名花水谷八重子
其他グラビヤ刷寫眞版二色一色頁増大 グラビヤ刷

皇太子殿下 御外遊記

宮内書記官伯爵 二荒芳徳
宮内書記官 澤田節蔵 謹著

御成婚記念に最好適なる我國出版界の一大精華

菊判・横綴・五百餘頁・寫眞版・地圖數十葉・裝幀極美
定價 上製(帙入)金拾圓 送料卅四錢 並製(箱入)金三圓五拾錢 送料卅四錢

大正十年春三月我皇太子殿下は古來の慣例を一擲して親ら鵬程萬里の大旅行に御鹿島立ち給ふた、往復半歳間遍ねく戰後の歐洲諸國を歷訪せられ、友邦朝野の熱烈至誠の大歡迎裡に御無事御歸還あらせられたのは同年九月であつた、當時供奉員として日夕殿下に奉侍したる二荒、澤田兩氏は此曠古の御盛事を永く後昆に傳ふべく周來筆を執つて御外遊記の編纂に從事し、刻苦精勵二ヶ年の歲月を費して昨夏漸く之を脱稿した、本書は實に御外遊に關する最も權威ある著述であり、此稀史的御盛事の最も信賴すべき記錄である。

本書の出版は印刷局内朝陽會の手により印刷既に成り、九月三日の御聞朝記念日をトして發賣頒布されんとしてゐる最後の瞬間において不幸震火災の爲め全部灰燼に歸してしまつた、著者の失望、發行者の損失、實に千古の遺憾である。茲において我大阪每日新聞社は自から進んで著者及發行者と協議を遂げ、之が復興を一手に引受くることゝなつた。固より原稿、紙型並に原版の全部を燒失したのであるが幸にも燒殘りたる校正刷一冊に基き僅々二箇月の短日間に裝幀内容總て原著と同一なるものを再製するとは決して容易の業でない、實に本社は一片奉公の志を以て萬難を排して此大出版事業を企てたのである。

本書は獨り事實の最も精確なる記錄であるのみならず從來比類なき殿下の御人格 人間的情操 の隠なる近來の快著である。例へば「殿下の御逸話」「殿下の御性格」其他の章の如き何人と雖も感激の涙なしに讀過し得ないものである。聰明にして仁德に富ませられ且つ極めて平民的なる我が皇儲殿下の御人格御風貌は有りのまゝに紙面に活躍飛動してゐる。

本書の教育的價値は文部當局より普ねく全國の各學校及青年團體に之が購讀を奬勵したことでも判る。御成婚も愈々近づける今日我が同胞六千萬の臣民は各戶必ず一本を備へて慶祝の意を表すべきであらう。

大正十三年元旦を期し先づ初版五萬部を發賣す

發行所 大阪市堂島 大阪每日新聞社 振替大阪四五〇番 東京市丸之內 東京日日新聞社 振替東京二八〇〇番

大阪每日・東京日日新聞各地販賣店・大每代理部・各書店で販賣・品切れの節は本社へ御申込を乞ふ

少年少女 初日の巻

お正月の樂み

樂しいお正月には皆様で「少年」「少女」の新年號を讀みませう。

■一本足の飛行兵 ……お伽講演
■人造黄金の秘密 ……探偵小說
■パラック育ち ……冒險小說
■ブル線の置手紙 ……探偵小說
■鐵の小箱 ……ロシア童話
■林檎の賞 ……童話
■大發見若返法 ……科學小說
■壯快なオーレ ……冒險小話
■靈と雪の國 ……少年新詩
■霰ぞら ……童話
■栗坊主 ……童話
此他美しい寫眞や記事が滿載です。

■「少女」特別讀物
■猛火の中から ……お伽講演
◇笑はぬ王女 ……(童話)
◇王女の出陣 ……(少女小說)
◇ひな菊の話
◇護城の女神
◇萬年マント
◇雪の夜の話 ……(童話)
◇古日の夢
◇救へるとき
◇よなかの鐘
◇ひとつの灯 ……(科學談)
◇手まり唄
◇あこがれ
◇たこ舟の話
◇子年の扇
■大懸賞發表 ロ價各廿錢 毎月二回
東京 時事新報社 發行 (振替口座東京六千番)

農業世界 新年號

農業實地研究の種々 [illegible]
改善したき農家の實際 [illegible]
農家の簡易な有利副業 [illegible]
特別附錄 [illegible]
青年産業に與ふ [illegible]
本号に限り(増大)定價五十錢(送料二錢)
發行元 東京小石川戶崎町 博文館 振替東京二四〇番

學生募集 水原高等農學校

[illegible]

書籍目錄 無代進呈

御希望の方はハガキにて申込あれ直に發送す
大阪 岩崎町 博文堂

問題

此の圖の中に假名三字隱してあります、何と云ふ蓄音機の名になりますか當て見て下さい正解者には嚴選の上左記提供方通知す

提供品
一、ライト蓄音機 二百臺
一、日東レコード 五百枚
一、蓄音機針 三千鑵

規定
一、用紙はハガキに限る
一、締切は一月二十日限
一、發表は締切後十日間

大阪天満 ライト蓄音機商會 電話北 四三六六

文藝倶樂部增刊 笑ひの山 情の泉

初春を笑つて過せる興味中心の讀物揃!

(當增刊の三大呼物)
[笑は百藥] をかし久內 ……高田太郎
[初春興話] 幸福一代男 ……森曉紅
[仁侠講談] 權兵衛法師 ……石川加太郎

◎滑稽講談 つんぼ傳兵衛
◎滑稽落語 大晴手柄飄簞
◎さあ來い來れ 一冊男の中の女 櫻長兵衛
◎侠客揃 ほろ忠
◎名人氣質 無敵の呑気者
◎滑稽講談 武藏野狸合戰

增大号◇定價八十錢 送料三錢 ◇東京小石川戶崎町 博文館 振替二四〇番

中學世界增刊 受驗準備

本誌一冊熟讀すれば難關突破疑ひなし!

十三年度 出題探點の新方針 新傾向 新準備法

參考書代用・自宅独習的準備法 變災と試驗問題

◇國語問題資料たる方丈記を讀め
◇受驗界の變動
教授推薦 受驗記合格記 數十篇

增大号◇定價八十錢 送料三錢 ◇東京小石川戶崎町 博文館 振替東京二四〇番

新青年特別增刊 探偵小說傑作集

單行書数冊に値する三十篇の絕好讀物!

中篇小說
◇白い鬪 ……獨 ロゼン ハイン
◇奈翁の扁額 ……米 フロスト
◇死を前にして ……米 ハイツ
◇吹雪の一夜 ……米 ラインハート
◇銅鑼の神 ……英 チエスタトン

長篇小說
双生兒の復讐 ……米 (マッカレイ)

特別附錄
◇天變 ……小說
◇心理的探偵法
◇探偵物語
◇興味ある犯罪
◇科學探偵小說の研究

倍大号◇定價金一圓 送料三錢 ◇東京小石川戶崎町 博文館 振替東京二四〇番

[illegible]

支那政界多端

【北京六日發電】内閣問題其他來る五月に行はるべき下院議員改選等政府に取つて解決を要すべき事項が山積しながら解決の方法がつかないので總統府側では稍大規模の新國會議員を召集して政治、財政、經濟に亘つて討議せん事を計畫し既に去る五日召集令を發したるが會期は未定だが國會開會を要するものがあるので少くとも二月中旬には開催されるだらうと觀測されて居る

王呉兩氏會見内容

【北京七日發電】一日奉天發洛陽に呉佩孚氏を訪ひ七日朝歸京した王正廷氏は關係者に語る處に依ると呉氏との會見で内閣更迭時局等の問題に關して意見の交換し好結果を齎した殊に内閣問題に就ては少くも二月五日迄には現狀維持の事に呉氏の諒解があつたと

呉景濂氏畫策暴露

【奉天電報】元衆議院議長呉景濂氏は目下北京を逃走して天津に隱れて居るが東三省に取入らんと關係の議員劉外一名を奉天に派し張氏と接見して策謀せんと計畫中彼の工作は看破されたので近く退去させらるゝであらう

奉天興京鐵道計畫

【奉天七日發電】東三省官銀號の發起にて奉天興京間の鐵道敷設を計畫し五日張作霖氏外數名を實地調査の爲め興京に向はしめた

長江海賊防備のため 米海軍淺吃水砲艦建造

【桑港五日發電】今回發表された海軍省の命令に依ると太平洋沿岸に於ける凡ての艦艇建造計畫は中止されたが海軍省は議會の協贊を得て長江淺吃水砲艦數隻を建造する計畫を有することが明白となつたこれは支那揚子江上流に於ける海賊に備へる爲めであると

復興外債順調進捗

【紐育六日發特電】紐育銀行家其他の觀測を綜合するに日本の復興に關する外債交渉はロンドン、ニユーヨーク何れも順調に交渉進捗し委員として來米する森、津島兩氏等と殆ど同時に米國に來着する筈の一宮氏を加へ在米事務官等協力して愈々ニユーヨーク銀行團側と交渉を開始するものらしく思はれる

施政方針は確定の上 孰れ時機を見て發表すると 新首相晴れやかに語る

【東京支局七日發特電】幾度か組閣に就て行き惱んだ清浦内閣も愈々七日親任式を行はれた連日の疲勞も見せず大禮服に勳一等の綬を掛け參内して永田町の首相官邸に入つた清浦新首相は微笑の長面に晴れやかな笑を見せ内閣擔當の記者團を引見して左の如く語る

「只今大命を拜したから諸君もどうか今後宜しく……施政方針や政綱等に就ては清浦個人としては種々考へてゐるが未だ閣僚とも打合せないから何れ確定した上で時機を見てお話すると思ふ今迄決定した事はあるが大した事はない政綱に就ては更に打合せをした上でないと何とも言はれぬ閣員が揃ひ次第發表させやう」

傍に控えた小橋内閣書記官長は甚だ浮かれてまた得意滿悦の態で次の如く語る

「閣議の日取は月水金の三回開く事と決定した從來は火木の二回であつたが今回は特に三回に增加したのである各大臣は新任に就て伊勢の大廟桃山參拜に行く筈であるが之は水野内務大臣代表して不日出發する豫定である沼津御用邸には清浦首相が天機奉伺並に御機嫌御伺ひを兼ね内閣組織の經過を御報告申上ぐる爲め不日出發の豫定である」因に清浦首相は直に親任挨拶のため各宮家訪問に自動車を飛ばせた

親任式の日 【東京電報】

元日の午後大命降下を受けた清浦内閣は松も取れない七草正月の朝其晴の親任式が赤坂離宮で行はれた、何處までも目出度い内閣と見える。連日の惱みに憔悴した樣に見受けられる新總理大臣清浦奎吾子も今日許りは重荷を下ろした安心さと官職を拜受する喜びに心醉した樣に離宮の正門から威勢よく乘りつける。時間は十時七分である。自動車を見るに九百八十號、今迄山本總理の乘用した自動車だ

御車寄で式部官が叮嚀な挨拶をすると新總理は如才なくシルクハツトを取つて見せる十時二十五分になると江木新文相が老の風采に紅白の綬を帶び拔きつもの勳章を多彩れの日光にきらくと輝かしながらやつて來る。助役の數が餘り多いので口さがない使丁の面々は『赤十字の總會』と蔭口を叩く車が御車寄につくと御老人は仙人の樣な杖を便りに降りたつたが、足の自由が利かないので式部官にとんだ御世話を煩はす擲くする内に松井、藤田、鈴木、水野、村上、勝田、小松、藤村、宇垣の新大臣も續々參内する。定刻の十時四十五分と言ふ一番最後には團野文相閣下も寂しくしよんぼり姿を見せる。軈て一同は式部官の誘導で階上謁見の間に參進する

攝政殿下に於かせられては十時五十五分謁見の間に臨御あらせられ此處で入江侍從長、岡野文相侍立の上親しく官記を御下賜遊ばされた。そして式は終つた清浦さんは十一時廿分首相官邸に入つた

子爵 後藤新平 特賜前官禮遇（各通）

辭令

【東京電報】七日左の通り發表された

內務書記官兼外務書記官 任總理大臣秘書官（四等） 大麻唯男

總理大臣秘書官 木村甚三郎 依願免本官

黑田侯入府か

【東京電報】清浦樞府議長の後任として濱尾副議長の昇進を見るべく尚副議長顧問官の後任には黑田上院議長の入府を見るらしくと傳へられてゐる

田中財部兩氏 軍事參議官に

【東京電報】田中陸相、財部海相は辭表聽許と同時に待命となる可きも直ちに軍事參議官に親補せられるであらう。

樺山氏無所屬

【東京電報】新勅選議員樺山資英氏に對し茶話會より入會を慫慂されたが當分無所屬であるらしい

薩長軋轢露骨となる 福田大將の入閣問題が原因

【東京電報】一旦決定した薩州畑の福田大將が長閥の妨害で遂に入閣實現せず宇垣次官の昇格を見るに至つたが薩派の憤慨甚だしく上原元帥の如きは清浦邸に怒鳴り込んだとまで傳へられてゐるが抑も福田大將を清浦子に推薦したのは石光第一師團長で石光氏は田中大將に呼付けられ酷く油を取られた爲め其の立場面目上より辭表を出すだらうと迄云はれてゐる而して今回の政變で薩長の暗鬪が露骨となり殊に長閥が自己擁護に汲々として陸軍を我物顏に壟斷した態度は自然松方公等の薩派頭目の胸裡に少からず不快を懷いたに相違なく田中氏等の長閥頭目が政友會と結託して薩派排斥に努めた事實に對しては將來政變の場合必ず報復手段を講ぜらるべく薩長の軋轢は今後一層激烈になるであらうと觀測されてゐる

憲政會は絶對反對

【東京電報】憲政會は七日總務會を開き清浦内閣の成立に關し黨の態度を決する爲め種々協議の結果其政策如何に拘らず絶對反對に決した

反對氣勢を揚ぐ

【東京電報】憲政會院外團は結束して現内閣反對の氣勢を揚げる爲來る九日午後二時から院外團役員會を開くことになつた。

革新倶樂部も 反對の申合せ

【東京電報】革新倶樂部では七日午後二時より在京代議士會を開き清浦内閣反對の申合せをした

民意を尊重する

【東京電報】清浦新首相は六日夜組閣成立の祝宴に於て親近者に左の感懷を洩らしたさうである

貴族院内閣などと世間で言ふから貴族政治を行ふだらうと想像するかも知れないが自分は貴族の專民政治を行ひたいと念じてゐる從つて何もかも秘密と言ふ樣な政治はやらない秘密課へ何事も事情を無つて新聞等にも無暗に秘密の印を押さないやうにして貰ひたい新聞等も成るべ

小橋氏は脱黨

【東京電報】書記官長となつた小橋一太氏は七日政友會を脱黨した

初閣議

【東京電報】清浦内閣初閣議は七日親任式終了後午前十一時半永田町首相官邸に於て開會清浦首相以下閣員全部出席清浦首相より新任の挨拶を爲し午餐を共にして午後一時散會した

閣議一週三回

【東京電報】政府は從來閣議を一週火金の二回であつたが目下時局多端の折に鑑みて月水金の三回開くことに決定した

親補式

【東京電報】七日左の通り親補式を行はせられた

內務大臣 水野錬太郎

兼任帝都復興院總裁

檢事總長 小山松吉

陸軍大將男爵 田中義一

海軍大將 財部彪

補軍事參議官（各通）

前官禮遇 山本伯後藤子

【東京電報】山本伯後藤子は左の如く特に前官の禮遇を賜はることゝなつた

伯爵 山本權兵衞

平穩なるべき本年財界

日本石油會社長 內藤久寬

……度の經濟界に就ては素より豫測し難いが、非常時の突發しない限り私は敢て支障は見まい。……化には政府當局及民間實業家の行動にも依るので相當戒愼を要すべき……いか將來に禍根を遺す……考慮すべきである。……に最も大なる影響を與ふるもの……先づ無事と目して然るべきも、前途……

大正十二年に於ける 朝鮮財界と將來（下） 資金流入難と其の對策

朝鮮の經濟界と重大の關係ある內地財界の大正十三年の景氣如何は前述せし如くであるが內地に於ける震災後の復興事業は此後數年若くは十數年を要し從つて之に要する資金は莫大の額に達するので結局その財源は內外債によることゝなり一方財政は極度の緊縮方針に出てゐる爲め朝鮮に於ける各種の施設や事業に對しても從來の如く內地より所要の資金を仰ぐ事が甚だ困難なる場合となつた、現に公債事業打切りの爲め朝鮮の鐵道改良費は十三年度に於て減少七八百萬圓の減少を來し其外產業開發上に要する資金も自然流入難となり之れが調節には金融業者始め一般に腐心しつゝあるのである。何れにしても諸事業の中途に在る朝鮮に於てその開發に要する資金の流入が圓滑にゆかぬときは永久に朝鮮の好化を期待することを得ぬ、故に內地の復興事業も左る事ながら朝鮮の立場を能く內外に諒解せしめて出來る丈け資金の流入に努力する事を要するは申す迄もなく、之と同時に各自の事業を整頓せしめ、その活動を促さなくてはならぬ。

一例を示せば朝鮮に於ける會社事業の如き如何に投資時代、泡沫時代とはいひ、今日確實なる收益を擧ぐるもの少く、甚だしきは單に其名目を存するに過ぎぬものも多々ある亦た甚だ心許ない次第である、今此の會社に就て見ると（資本金一千萬圓以上のものを除く）其社數一千六十五、其資本金三億一千八百萬圓で、一社平均の資本は僅かに廿萬八千圓に過ぎぬ之を以ても朝鮮には如何に薄資にして活動能力の乏しい小會社の群立してをるかが知れる、故に當面の急務としては小資本にして經營困難なるもの若くは同種類の事業會社等の合同統一を策し現存の三億以上の資本を有效に活用せしむることが緊要の事と信ずる。

要するに朝鮮の財界はその反動以來の四年目である大正十二年を無事に經過したけれど、假令內地の震災の影響を蒙り極めて不大なる時機に際會してゐるのであるから之に處するものは輕浮なる樂觀說などに耳を藉さず、健全緊張し、自戒してこの當面の一大試練に耐へ、かねて將來の發展を期することが肝要である。（朝鮮銀行）

都市改良問題と住宅緩和策（上）

朝鮮土地株式會社長 篠崎半助氏談

我國に於ける都市改良の必要は各都市共にその程度に差こそあれその起源に於て又はその發達の經路に於て或は政治を中心とし或は文化の淵叢地として或は商工業の中樞地として若くは此等二三の資格を併せ備へた現狀に於て發展し來つたものである而して各その必要なる幾多の近世的設備を成就して今やその擴張改善の根本的計畫を決定する必要に迫られて居るのである近世的都市改良の計畫に付き普遍的の論議は姑く措き今茲には手近に昭和內地の六大都市に次ぐ我が京城に於ける都市改造と住宅緩和方法に就て聊か私見を陳べて見たいと思ふ

都市計畫の要領は地域の制限公共的建造物の配置道路交通機關其の他の建築物等であつて上下水道瓦斯電氣敷設路面築造等の設計が之に伴ふのである而して工業地域商業地域住宅地域無制限地域等の區劃を爲すことは頗る肝要なることであらう尤も此等の點につき總ての論議を進むることは專門家以外の私等にはとても出來ないことである但し住宅問題と云ふても之は建築家の立場からも又經濟的及社會的立場からしても各々多少の相違はあるであらうが要するに田園都市中流階級の住宅建築者際會の住宅改善と家賃の關係等は各方面なる重大なる社會問題の一分科として慎重に考究研究を要することは何人も異論のない處である而して

元來內地人は總てに小さく纏まることを好みそしてその家屋に住むことを好みそしてその家屋は多くは木造建築である尤も之は內地に於ける嚴格なる家族主義の制度に押れて來たことゝ一つは生活費が非常に高からず家庭を持つことが比較的容易であつたことに淵源することゝも察せらるゝ又內地人の性質としては他の多くの事物に於て一定の組織の下に協力して永久的に處する思料と忍耐とを缺けることも起因すると思はれる兎に角我國の都市は多くは家屋の建築が大々的の計畫なく建てられてあるから若し不幸にして一朝火災にでも逢へば一溜りもなく灰燼に歸するのである勿論歐米都市の家屋の如く

大規模の家屋

と比較して而も堅牢にして耐久することは出來ないであらうが之を以て既に當の程度の相違より來るものとのみ見ることも出來ぬと思ふ

日銀帳尻（四日）

（東京電報）

發行高	一、五四四、四四〇	減一〇六、一三六
準備高	一、〇五七、四四二	ナシ
限外高	四二六、九九九	減一〇九、一三四
貸出高	七七九、五九一	減三六、四四三

東京コール（東京電報）

翌日物二錢二厘―一錢八厘（三厘乃至五厘安）無條件二錢一厘―二錢一厘（二厘安）普通物二錢一厘―二錢一厘（二厘安）月越二錢二厘―二錢四厘（保合）

大阪の金融【大阪電報】

大阪金融市場は長期もなに引緩み出して銀行の手許も餘裕を增して漸く資分難に陷らんとしてゐる狀態にありコールのレートは暴落を告げ七日は翌日物一錢七厘と二厘方の低落を見長期物は三十日一錢九厘乃至二錢二厘五毛六十日二錢より四厘と弱保合に推移した

綿絲輸出增【大阪電報】

紡績聯合會調十二月下旬綿布輸出高は合計二千百六十五萬二千七百四十六圓で前旬に比し六百七十四萬七千八百七十九圓を增加した

鮮銀券發行高週報

銀行券發行平均高 自十二月三十日至一月五日 一〇八、九五五、〇五三

內制限外發行高 二一、九〇三、四六四

正貨準備發行平均高 三七、〇五一、五八九

保證準備發行平均高 七一、九〇三、四六四

週末銀行券發行高 一〇五、七二一、五六五

百圓關門肉迫 大新更に躍進

大阪市場に於ける大新株は七日前場から後場にかけ大躍騰を演じたが當市場は千枚以上の株不足となり八十錢の逆日歩が附いて居るにも拘らず高値は東株暴騰で折柄の利食ち賣物も相殺ち甚だしく下落に打ちめたが後場大引後大阪大新は更に九十八圓十錢の大引を入れて遂に百圓大關門に肉迫するの勢ひを示した更に角大阪大新は今後場大引の一團にて初直賣値より約九十圓方の奔騰を告げ當市場に於ても亦六圓方の昂騰を告げ前日千枚以上の株不足に八十錢の逆日歩が付き其上前出は三圓の逆鞘を呈せらるゝ等賣方としては辟易苦痛である殊に大引後大阪の九十八圓十錢の高値が這入つて居り八日如何なる入氣が入るか大勢の趨く所は既に見當が付いて居る此處に於ける賣方主力の態度は最も注目に値するとせられ能く詰頭置るか踏み退くか但しは高値の關係から嘆か縮出するか何れにしても八日立會は大新騰に依つて大活況が演ぜらるゝものと見られて居た

復興途上の株式

東京株式取引所 沼間敏朗

復興第一新年を迎ふるに當り株式界の大勢は財界經濟界の趨勢より見て一に復興途上にありと確信する。

大震災による國富百億の消滅と國民生活上に與へられた無限の慘害とは前途に堪へめと共に財界經濟界の將來は之が整理解決に多忙であるとは勿論である。然しながら今後復興に伴ふ諸計畫の經濟界に及ぼす所の影響を思はゞ漫然悲觀し去ることは許さぬ。卽ち物資の大流通は商工業界に多大の活況を與へ勞銀の騰貴を促し又久しく萎靡せる財界に……入額は驚くべき數字を示すが、該物資は殆ど需要に屬するものであるから直に使用費用され從て頽廢する所なきは從前と異なるものある故必ずしも悲觀の處はない。尚喜ぶべきは人心の振作之である。國民に浸透したる放縱奢侈の國風は大震災に依つて一掃され、剛健質實の氣風大に起らんとするは國家の至幸であると同時に財界經濟界が復興に滿足なる活氣を注入すると確く信じて疑はざる所である。如上の理由により財界及株式界は較近海外事情の好轉と相俟つて加速度的好況を呈しやう、株式界の前途を悲觀する者は遂に百年の悔を遺すと明かである

東京へ生牛移出

【城津】去る二十四日出帆の朝鮮郵船第五神丸にて當地北鮮畜產會社の手で生牛八十餘頭を移出したが仕向地は全部東京である價格は平均牡一頭百五十圓牝一頭七十八圓位であつた

收入證紙條例改正

京城府收入證紙條例中一部改正され一昨日中公布の由であるが卽ち學校手數料及び居住規則に依る證明手數料竝に謄本抄本下付手數料は從來國庫の收入であつたが昨年十月十二日總督府令第十六號に依り府の收入となつたからである

學校費評議會

京城學校費評議會は豫算案審査を終了し本會議を延期して居たが來る十一日午後二時から愈々開會する事に決定したが學校費總額は約五十萬圓で本年度に比し約二十四五萬圓の減少であるが之は學校新築等の臨時費が計上されなかつたからであると

飯島默宣師巡回講演

曹洞宗佛教講演家飯島默宣師は昨夏總督府警務局の囑託にて國境各警察署を慰問講演後直に平壤鎭南浦方面を巡回し昨年末歸城一月四日より忠清北道學務課の依頼にて同道を巡回講演中の由

詔勅講演會

來る十日午後二時から長谷川町公會堂に於て京城府教育會主催の下に昨年十一月御下賜になつた國民精神振作に關する詔勅の講演會を開催する由であるが講演者は時實京畿道知事に依頼する豫定であると

國民精神の作興 年頭に際して先づ之を銘記せよ

陸軍大將 一戸兵衞

最近に於ける我國の世相が頽廢の傾きあることは思想の上にも行き詰りを示した事は識者の深く憂へた處である、然し之が原因を顧察すれば我國の進展に

大なる障碍

を與ふべしとは一般の夙くに憂慮した處であるが之等は何れも抽象的に論ぜられたのみで具體的に之が事實を指摘するに至らなかつたのである。然るに過般の震災は之等の問題に就て明確なる解答を與へ國民の精神が共に著しく弛緩して居るの事實を頗かに暴露したのである。卽ち震災當初に於ては總てが頗る膽悍なるに運び左顧右眄の弊が未だ發揮せられたのであるが日を經るに從つて無謀なる流言に惑はされて殺人を恣にし、或は暴利商人の跋扈を見るが如き孰れも國民精神の弛緩を物語らざるは無いのである之は獨り

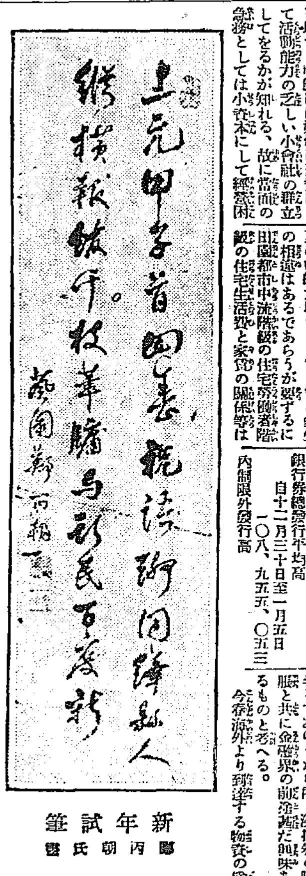
日本のみに

止まらぬかも知れぬが嘆ふべき傾向である、日本の如きは往時に比すれば國民の教育程度も進み文化も幾段の進展を見て居るに拘らず斯かる好い方に向はずして惡い結果を示して居るのは何故か其因は種々あらうが余は日本が法治國となつたのも幾分與つて力あると思ふ、卽ち法治國となつてから云ふものは國民は法律の範圍を脫しなければ何をしても良いと云ふ風習が盛になつたのである。歐米の先進國も同じく法治國であるが道德の維持に宗教が力あるのである、

然るに日本

の宗教は頗る微弱であつて世道人心の上に大なる力が働いて居ないのである。

……關するに際しても宗教國に於ける識人は法官の前で宣誓して陳述する場合には殆ど偽り無き事を述べるのであるが、日本に於ては宣誓して陳述するも偽證を敢てなし得る場合が多いのである。之は明に國民精神の根底に確乎たる觀念がないからである、されば吾々は國民精神の作興を大に努めねばならぬ所以で若し斯の如くして推移するならば我國の前途は洵に寒心すべき結果を招來するであらう。年頭に方つて國民殊に青年は斯の如くしては到底我國の前途が光輝ある成行を來さぬ事に深く思を致し國民精神の作興を期すべきである。



新年試筆

閣內朝氏書

ヨシアシ

◇大正十三年一月七日、この日高齡七十五歲の清浦子を首班とする超然內閣が成立する、これが日本の現狀だ。

◇權兵衞伯內閣と後藤子內閣、伯と子との相違に終らざるを祈る。

◇その內閣は貴族院內閣と來た。

◇山本內閣が震災內閣で、清浦內閣はおつけ震災內閣か。

◇勞働國民の負擔は一層と重加した

◇時代錯誤と云ふものゝ罪惡を今にみろ從來に知れ、白頭々々。

水野內相參宮 各大臣を代表して

天機奉伺

直輸入元より需要家に直賣

お待ち兼ねの

エフエンとロビン 二連銃が新入荷致しました

〔多大の御好評に依り賣切れ久しく品切の處今回少數再入荷致しました〕

堅牢無比―體裁優美

命中正確―價格低廉

內地では目下最も好評ある實用的二連銃として兩者の右に出するものがありません

直輸入元 大阪內本町 株式會社西村銃砲火藥店 電話東二四六〇番 振替大阪二四〇〇番

〔各種二連銃、單身銃 空氣銃、ピストル〕在庫豐富

謹賀新年

宮內省御用達

ヒゲタ醤油

本年も不相變 御愛用 希上候

銚子醤油株式會社

謹賀新年

清州本町五丁目 雜貨商 京城 藤田支店 電話二六番

清州 米穀商 辻川喜助商店 電話一七七番

鎭南浦 大西藥房

鎭南浦 高木齒科醫院

鎭南浦三和町 平南運輸組

鎭南浦碑石里 渡邊鹽店

清州郵便局前 小松屋旅館 電一〇七番

清州本町四丁目 木崎呉服店 電二三番

清州金融組合 電話二五番

中鐵工務課 高野慶次郎

清州 秋本達太郎

平原保

忠清北道清州 材木商 川島由三郎商店 電話七番 振替京城一一六六八番

朝鮮忠清北道清州本町通 青木藥局 電話四五番 振替京城五七三二番

清州本町三丁目 萬屋洋品店 中野一男 電話一〇三番

朝鮮忠清北道清州本町二丁目 和洋雜貨商 伊藤商會 電話番號長六五番 振替口座京城八三九番

陸軍用達 朝鮮忠清北道清州本町通り 事務用品 文房具 ハカマダ商會 電話三〇番

▲貯金のすゝめ（ハガキで申込無代進呈）

東京貯金新聞社 正月號發刊

●油斷大敵現に東京橫濱の地震で一夜乞食が澤山出來た●故に貯金が必要●本誌は毎年莫大の貯金獎勵金を提供して七千萬同胞に貯金趣味の宣傳と貯金實行の案內役を爲す●正月號には貯金の名譽地方記者募集の廣告あり

定價一部五錢郵稅共 東京市牛込區河田町六十一 振替大阪六八八六 貯金新聞社

朝鮮語生徒募集

修業期日 三ケ月毎夜（土日を除く）授業

始業 一月十日（木）午後七時

講師 東京明治學院卒業 尹 英昊氏

他に英語科補欠募集

太平通一丁目 青年會學校

開店

大正十三年一月一日

平壤府港町百二十五番地ノ二

㋾ 國際運送株式會社 平壤支店

支店長 宮原芳茂

電話 長一、二三八番 長二、七二四九番

○舊取引店㊅大和組の業務を繼承

○大阪商船株式會社代理店

森林の愛護は官民の協力が必要

營林廠長 野手耐氏談

【新義州】營林廠の所管林野は面積二百十餘萬町歩蓄積八億と稱して居る、一見して林相の豐富なる事を想見する事が出來る、然し此の面積に對照して營林廠の作業殆ど伐採事業が甚だ過少なりとする[illegible]

更に經濟上 [illegible]

日永の時は [illegible]

品質を下落 [illegible]

民業企業者 [illegible]

虫害の防止 [illegible]

林事業の [illegible]

南山町振興會の陳情

毫も文明的施設の恩澤に浴せず

速に調査の上實施して欲しいと

【大邱】大邱府南山町は其面積の大なると人口の多きとに於て大邱の最大の町と云ふべし、試みに大正十一年度の町内居住戸數[illegible]

陳情書 [illegible]

要件

一、新道路開拓及び舊道修繕
二、公設上水道の擴張
三、下水道路施設（南山町南大下水溝の浚渫及び堤防改築）
四、街燈の施設

大正十二年　月　日

南山振興會 代表者 殷斗容 外會員一同

大邱府尹松井信助殿

咸南道評議會

來る十日から開催

【咸興】咸鏡南道々評議員會は來る十日より開催の事に決定したる[illegible]

釜山の初取引

【釜山】釜山穀物市場では四日午前九時から恒例に依り初取引を開いたが當日の出來高三萬一千叺で前年に比し一萬九千餘叺の增加で[illegible]

各地の松の內

營口 [illegible]

光州 [illegible]

全南道廳 [illegible]

城津 [illegible]

閑城 [illegible]

公州 [illegible]

金泉 [illegible]

平澤 [illegible]

水原 [illegible]

鎭南浦 [illegible]

新義州 [illegible]

全州 [illegible]

群山 [illegible]

武裝行軍

釜山在鄉軍人

三個中隊を編成して 釜山鎭方面へ行軍す

【釜山】釜山在鄉軍人分會では新年の劈頭に於て大に軍事精神の鼓吹に資すべく六日午前十時から武裝行軍を擧行する事となつた[illegible]

南浦武道大會

【鎭南浦】鎭南浦の武道大會は五日擧行されたが頗る盛況で殆ど戰[illegible]

金泉面長問題

近く決定せん

【金泉】[illegible]

柾峴旅客運輸業績

【仁川】[illegible]

釜山高女 四教諭辭表

【釜山】[illegible]

水原慈惠院長着任

【水原】[illegible]

金剛領事視察

[illegible]

地方集會

[illegible]

賀正

忠淸北道淸州本町 前田組 土木建築請負業 前田平太

淸州 服部自動車部 電話一一一番

朝鮮自動車運輸株式會社 電話四三番

大邱東十町 御料理 芳千閣 電話長一七番

淸州郡廳

淸州郡農會

淸州 郡森林保護組合

淸州 郡畜産同業組合

明岩堤水利組合

朝鮮鐵道株式會社 大邱出張所

南滿洲鐵道株式會社 賀正 山西恒郎

滿南洲鐵道株式會社 賀正 橫井實郎

南滿洲鐵道株式會社 賀正 遠藤達

株式會社朝鮮銀行 賀正 片山義勝

同朝鮮銀行大連支店 賀正 向井忠

東洋拓殖株式會社 賀正 八木武三郎

東洋拓殖株式會社大連支店 賀正 田淵勳

株式會社滿洲銀行 賀正 中村光吉 森本市郎 長谷部正午 堀正一 兵頭泰 岸本德三郎 重松藤四郎

大連株式信託株式會社 賀正 山田三平

大連株式信託株式會社 賀正 武田愛次

大連取引所信託株式會社 賀正 原田光次郎

大連取引所信託株式會社 賀正 小澤新之輔

謹賀新年 大連市西通參拾五番地 滿洲土木建築業組合 電話長四、六一三番 振替口座大連八一二五番

謹賀新年 國際運送株式會社 本社 東京 支社 大連 朝鮮支店 京城 釜山 平壤

謹賀新年 大連汽船株式會社 大連市山縣通 電話代表五一九〇

謹賀新年 輸出入、倉庫、土木、建築、保險及郵代理 大連市山縣通二百十三番地 福昌公司 電話代表番號七一七一番 振替貯金口座大連一〇六〇番 倉庫部一般倉庫業務取扱 大連市寺內通二十九番地 （電話六〇六三番） 保險 日本共立火災、大阪海上火災、膠國火災 ゼイス、ブリッチシエンドマーカンタイル各會社代理店

推名醫師—名倉醫師—澤浦醫師—矢島醫師 の診斷

初孫のロクマク炎 何うしても助け度い

大阪朝日 十一月廿五日 新聞掲載

私の長男數美事本年五月十日頃より風邪の氣味で有りました、早速、醫學博士推名醫師の診察を受けました處、肋膜に化膿を來したとの事で私達夫婦は勿論家人は大に驚き之では助からぬと心配いたしましたが、尚ほ一應他の醫師にも診察して戴きました所、前の名倉醫師、夫れから上總村の澤浦醫師、矢島醫師等にも診て戴きましたが皆同様の診察で、肋膜が悪いと云ふのでした此まゝ世に一人の初孫が折角の何になるのかと悲しみまして種々治療を致しましたが思はしくなく心配する内に、有田ドラッグの治療劑が最も効能あるとの事を新聞で拜見して居りましたので前橋市連雀町の有田専賣所に行き有田特製治肺劑を買求め服用致させました處、メキ〜効能があらはれて一週間目位から餘程快方に向ひ二週間目に至りましたら大いに元氣が出來てまゐりました三週間目には最早病氣らしい様子もなくなりました、今は全治致しまして體重は以前に増して身體が大きくなりました、夫で私共も病人があれば必ずこの話をして前橋市の有田専賣所へ患者を案内して上ます、併しこれ丈けでは滿足できませんから、更に新聞紙上に掲載を願ひまして、皆様へ右の事實を御報へいたします。

新井數美氏

群馬 縣佐波郡赤堀村字市場 全治者 新井數美 父 新井高治 祖父 新井角治郎

以前に優る健康體に

私は大正九年に肋膜炎に罹り當時木醫師の治療を受け一時全快しましたが不攝生をした爲め又もや本年七月より身體の具合が悪くなり微熱さへ加はり當時木醫師の診察を受けし處肺尖加答兒と診斷され驚きました家人の注意にて早速新聞紙上で讀みし有田専賣所に於て特製治肺劑と有田血液素を求め服用しました處通服十週間にて以前に優る健康體となり喜ばしさの餘り同病者に御知らせ致します

兵庫 縣津名郡洲本町下物部本村 坂東利雄方 坂東幸子

全治者 坂東幸子

四週間の服薬で 自轉車に乗れた

私は昨夏平素に似ず氣分悪しく身體がだるく、故に望月博士に診察を受けし所、肋膜炎との事、直に入院しまして一箇月ほど經つてから全快したやうに思ひ退院してブラ〜養生をしてゐました、本年の田植に從事してゐますと俄に病氣が再發して、其後床に就き名古屋及び瀬戸の醫師の藥も服用してゐました、

村瀬重郎氏

種々と悪觀してゐる中に、有田ドラッグの治療で全快者の多いのを新聞で見て瀬戸朝日町専賣所へ人を遣り、有田特製治肺劑と有田血液素を二週間位服用せしに、大に快方に向ひ、四週間にて全快せり先日自轉車でお禮に往きました所同専賣所主任も、藥の効あるに喜ばれて、尚ほ將來自愛するやうにと勸めて異れました、私は全く喜びの餘り、粗末な寫眞を添へてお禮を申上ます、尚ほ同病者へ知らす爲に私が事實を證明しますから新聞廣告に掲載して下さい

愛知 縣西加茂郡保見村字殿見 全治者 村瀬重郎

星野醫師の診斷で ろくまく炎

私は今年七月上旬、不圖した風邪が素で、身體の具合悪るく整地の星野醫師の診察を受け肋膜炎と診斷され、藥を貰ふて服用して居る内に、新聞にて有田ドラッグの廣告を拜見致し早速、米澤市屋代町有田専賣所より有田特製治肺劑（十圓）を求め通服致しました處次第に熱も減退になり、氣分も良く、又食事も進み日々益々良好に向ひまして通服五週間にて全快致しました、之れも有田ドラッグの御蔭と思ひます、世間の同病者に全治の次第を御知らせ致したいと存じます

杉本忠郎氏

山形 縣東置賜郡糠之目村 全治者 杉本忠郎

大阪回生病院で 肋膜炎と診察

私は本年八月風引きにて床に就きましたが十日目頃から肋膜が歩む時にいたみを感じましたが咳・くしやみ・呼吸する時に痛みますので、遂に親しそうな[illegible]大阪回生病院にて診察を受けましたが、肋膜炎との事にて大いに驚き大阪回生病院に行きて再び診察を受けました處、やはり肋膜[illegible]

有田ドラッグ 會主 有田音松

商會の肺病相談所

肺病が醫藥のみで癒るものでなく靈肉一致の合理療法に依らねばならないことは予が率先して之を高唱したのであるが此主義方針に基いて、商會の各專賣所には肺病相談所を設けて、各專賣所主任に其病理、養生法等を研究せしめ、治病本位に基く、理想的合理療法を普及せしめて居るから、肺病又は肋膜と診斷せられた方は勿論のこと、少しでも其徴候のある方々は、藥を買ふ買はぬは別として、兎に角一度、専賣所の相談所を御訪問御利用されたい。

我商會に於ては、內務省衞生局試驗の「國民と結核」を、內務省衞生局より御介意せんが爲め、全國の商會專賣所に無料で備へ附けあり、一讀して「醫藥にのみ頼る勿れ」の所以を知り完全なる治療法をとられたし。

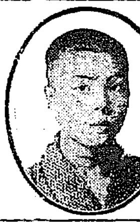
佐野とみ子

有田さんで 養生法を教へられ

私は一昨年六月肋膜炎に罹り一旦治りましたが又昨年も起り復た本年六月大宮病院で再發と診斷され途方にくれて居りました處ある日有田ドラッグの新聞廣告に目付き早速大宮町有田専賣所に參り今迄の經過を御話しますと主任の方が色々と御親切に養生法を教へて下さいまして有田特製治肺劑（十圓）と有田血液素（四圓）とを一週間分買求め服用しましたが一週間で氣分がよくなりましたので茲に勇を得て引續き六週間服用して以前に優る健康體となりました、嬉しさの餘り寫眞を添へて御禮申上げます

靜岡 縣富士郡富岡村青木 全治者 佐野こみ 親權者 佐野作次郎

其の養生方を色々と教へましたが大阪朝日新聞にて度々見受けました有田治肺劑にて全治した人の事を思ひ自分も治療にてと早速船津橋北詰有田専賣所に行きて有田治肺劑を二週間分求めました主任様が色々と養生法を御親切に教へて下さいましたので、毎日其の方法にしたがつて養生しました處二週間で大變よくなりました引續き四週間分特製の方を服藥しました處自分からよくなつたと思ひ、今一度回生病院に行き病向を診察してもらひました處、全くよくなつたと云はれましたので私は大喜び直ちに早速寫眞を取りまして其の一枚を添へて全快の御禮を申上げます



北田久萬平氏

大阪 市北區西野田大開町一丁目一〇八 全治者 北田久萬平 父 北田豐次郎

風邪が原因で 肺尖加答兒

私は本年四月風を引きましたがいつもの風と違ひます故、同村の瀨上醫院の診察を受けし處、肺尖加答兒との事で、非常に心配して居りましたが、知人が、有田ドラッグの藥が好評だと教へて異れましたから、飯田町傳馬町一丁目有田專賣所[illegible]肺尖加答兒[illegible]

全治者 竹村こきゑ子

宮崎師範學校入學中 風邪が因で肺尖加答兒

私は宮崎師範學校の二年生であります、本年の六月廿五日頃より病氣に罹り初めの內は感冒との事でしたが、妻町小川醫院にて診察を受けし處意外にも、肺尖加答兒と申され、非常に病勢進行し居る故充分注意せよと申され、母上は申すに不及私の驚きは一方ならず如何せんと存じ折柄三日大阪朝日新聞の廣告を見まして早速母が妻町有田専賣所に行き先づ試みに有田コール（八圓）と有田血液素（四圓）を求め服藥しました處驚く可き効果あり、引續き都合十週間にて元通り立派な身體と相成體重も非常に増加し、去る十月四日より宮崎師範學校で勉學に勵み居ります大元氣で、學友と親しき月日を送つて居ります、是も有田藥のお蔭と同專賣所長の御懇切なる治療の賜と喜んで居ります世の同病者に有田藥に依つて全治[illegible]御禮申上ます

全治者 兒玉刀夫氏

宮崎 縣兒湯郡妻町 全治者 兒玉刀夫 同[illegible]

製治肺劑（十圓）と有田血液素（四圓）とを買求め服用した處三日目で平熱になり五週間連服で全快しましたので案內中喜びの餘り同病者に御知らせ致したいと存じ寫眞を御送り致します

長野 縣下伊那郡上郷村 全治者 竹村こきゑ 親權者 吉川伊與吉

三年越の難病も 遂に有田藥で全快

妾は大正十年頃から右の足が苦しく夜など往々に眠れませんでしたから山形市河田醫院で診察して貰ひました所、乾性肋膜炎と診斷されました、種々養生しましたが昨年六月から濕性肋膜炎となり身體が非常に衰弱して十月中旬迄臥床する樣になりました、兩親色々手當をして居りましたが捗々しくありませんでした、本年六月山形新聞にて有田治肺劑の妙藥なる事を知り山形市旅籠町有田専賣所に參り不取敢有田治肺劑と有田血液素とを買つて服用しました處暫く可してから胸の痛みもとれ身體の具合も大そう宜敷く引續き五週間服藥しまして全快の歡びを得今は平時の通り家事に從事して何の差支へもありません。三年越しの難症も有田薬で全快しましたのは有田様の御蔭と家內一同深く感謝して居ります

山形 市香澄町大字旅籠一五九 佐藤タケ

全治者 佐藤タケ子

京都府大道醫師が 肺尖加答兒と診察

京都府綾部町[illegible]大道醫師の診察を受[illegible]肺尖加答兒[illegible]の藥にて全快されし方々の實驗談を拜見いたし早速中舞鶴[illegible]有田樣[illegible]

百匁服めば 四百匁の血が出來る 有田血液素

一名オーリソール 定價四圓

貧血の衰弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳肉、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが、何れも胃腸の消化作用に依らなければ滋養とはならないのである、所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化劑を服用せしむるのである、併しこれさへも完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ服めば服むだけ直に血になる有田血液素を創製したのである。

有田血液素の特色は如何なる胃腸の人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解し、それが直ちに血管中に選ばれ全身の滋養となるのである。試みより有田血液素を服めば忽ち左の如き著しき効力を顯すのである。

（一）顏面蒼白の人は直に顏色好に血色を顯す事

（二）體重の増加する事

（三）血液增進する事

（四）冷性の人は身體に温味を増す事

その他病後產後の一般衰弱者、天性の虛弱者、運動不足、肺病、肋膜、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の血液素である。尙ほ本品有田血液素に補血劑として有效なる主成分 Haemoglobin が如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。

商は坊間販賣せる滋養品は沖山にあるが商會發賣の有田血液素の如く百匁中八十五匁強の血液素を含有せる滋養品は他に比類なかるべく、これ商會の誇りとする所である。

報告

大阪市東區安土町[illegible]有田音松 殿
新製四九號 一オーリソール
[illegible]
大正[illegible]年[illegible]月[illegible]日 內務省大阪衞生試驗所 技手 平山松[illegible]

全治者 高田初子

有田専賣所にて有田特製治肺劑十圓及有田血液素四圓とを買求め主任の方の御親切なる病理及び、衞生法を承はり服藥致候處、熱も下り氣分も好く殘り三週間の連服にて全治いたし家內一同喜び居り候、其後も尙ほ二週間分買求め服藥いたし居り候、斯樣に早く全治致し候も皆有田樣のお藥の御蔭に御座候、嬉しさの餘り厚く御禮申上げ候

京都 府何鹿郡中筋村字岡 全治者 高田初

肺病 肺尖加答兒藥

定價 貳週間分 拾圓、九圓五拾錢、九圓 五週間分 拾九圓、八圓、五[illegible]

肺病でお困りの方は、藥は御買取なくとも宜しいから商會の專賣所に御越になり、病理や養生法を、遠慮なく御研究ありたし。

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場 二六一番 三四番

關東發賣元 東京日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話本局 一〇七七番 三三八四番

滿鮮發賣元 京城南大門外 有田ドラッグ 電話長 二五六七番

京城府南大門外 黃金町電車通 鍾路四交叉點 龍山練兵町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 光州本町 木浦 [illegible]

大邱 麗水 甘浦 釜山 馬山 慶州 羅南 鎭南浦 平壤 新義州 元山 咸興 羅南 [illegible]

滿洲 安東縣四番通 大連 旅順 沙河口 奉天 撫順 鐵嶺 長春 哈爾賓 營口 [illegible]

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

山陰 近畿 山陽 九州 中京 北陸 奥羽 信越 東海 關東 東京 北海道 樺太 朝鮮 滿洲 沖縄 臺灣 支那 濠州 [illegible]

有田ドラッグ全國及海外專賣所所在地

「仰ぐもたふとし」攝政宮殿下の御盛徳

御聰明に在します　かずかずの御事蹟

東宮御用掛　二荒芳徳伯謹話

東宮殿下御成婚の佳き日が眼の前に迫つたが東宮御用掛二荒芳徳伯は殿下の御盛徳につき謹みて語る

ある歐洲御巡遊の際などはプログラムをキチンと御自分で御振分けになり大概の場合はそれを御實行遊ばされる倫敦マンチエスターでは石炭賣りが同盟罷業を起してアイルランドの獨立運動でリバプールの大倉庫が燒き拂はれた日の事であつた人心は内外共に大動搖を來して居たが殿下はこうした場合でも御日程を變更遊ばされる樣な事は決してなかつた

御沈着な御態度

震災當時は既に誰でも知る樣に宮中西一の間に御政務を御覽あらせられて居たが少しも御動搖の色を御見せにならなかつた御前へ駈付けた中では私等は一番早い方であつたが其の時はもの正殿中庭に御出ましになられて折から參内した總理大臣や内大臣等から御報告を御聽取遊ばされて居たが其御沈着さは何人もなし得ない處で一通り地震が鎭まると殿下には御遊覽を召させられる爲め再び宮中へ御入りにならうと遊ばされた程であつた

となく討つてお歩きになられたがしまひには皇居御殿内にある猛虎數匹の間（雖に御い也あつたと記憶する）に狙ひを定めてはお討になつたと云ふ事であるやはりお小さい頃の御事であるが皇城内の先帝陛下御座所には大きな熊の皮が敷かれてあるが殿下は秩父宮殿下と打ち連れさせられ御祖父陛下のもとに御遊びに御出になられたがいつでも熊の頭の上へお上りになつては御二方共力一パイにおアバレになられた先帝陛下はお傍から此の樣子を御覽ぜられたとの事である又この頃の御事はよく御外遊（御渡歐）遊ばされたがそんな時は御附の者が恐懼する程御後を御注意遊ばされ若し自動車でも近寄つた場合は御自身から道を開いて御通し遊ばされた

御食事は　極めて御簡易

平素の御食事は極めて御簡單で殿下は常に『食物は脂肪含水炭素蛋白質が充分に營養化さへあれば何でもよい』と仰せられた因に殿下の御體量は現在十四貫八百目御身長は五尺四寸に亘らせられ御眼は十八度の近視眼に渉らせられると承はる

三殿下に聖旨傳達　御告期の儀當日　入江勅使より

東宮殿下と久邇宮良子女王殿下御成婚御告期の儀は夕刊所報の如く愈來る十三日と決定し同日勅使入江侍從長は良子女王並に邦彦王同妃俔子三殿下に聖旨を傳達し其の時刻と同時に宮内省よりは官報號外を以て中外に之を發表する筈である（東京電報）

遠く及ばない處である高等馬術と云へば騎兵の胎獄第二部に入つたもので殿下は一半位の障碍物を易々と御飛越になるそうして相當に危險な所迄や谷でも速足で上り下り遊ばされる。殿下の御規則正しい一面を物語る事としてこんな事があつた

『予も罹災者だ』　博物學に造詣深い殿下

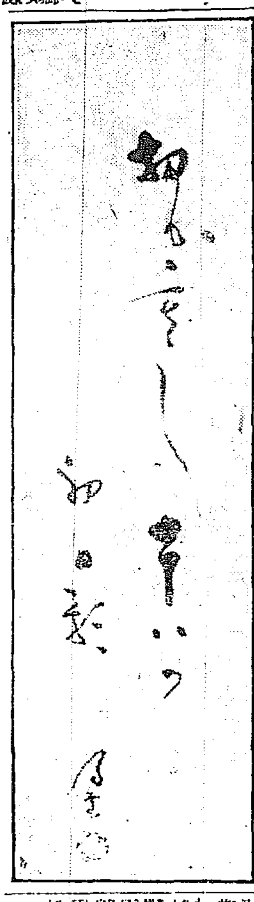
殿下が御學問所時代に最も趣味をお持ちになられて學者的な御態度を以て御研究遊ばされたものは博物學であつたそうして明治四十三年以後は數限りない昆蟲類を御採集遊ばされ皆一々御自分の御研究から名前を附けたり御分類遊ばされたりした此數年間を御採集遊ばされた品々は霞ケ關御所へ御移轉遊ばされてあつた處が震災で此博物館はすつかり燒拂はれて仕舞つた云ふ迄もなく殿下には非常に御驚き遊ばされたが『之で私も罹災者になつた』と仰せられて御笑ひになつた御日記は嚴格な幼稚の頃より缺かさず御記入遊ばされたもので文章等は頗る御簡潔なものに亘らせられる御日常の御生活を其のまま御記述遊ばされ日常の中でも興味ある問題は特に御注意を止めさせられ長々と御記入遊ばされるお私は御幼少の御頃のものを拜見したが殿下の高尚な御人格は随所に之を窺ふ事が出來る

御記憶力の涵養に　幼少の頃より御苦心遊ばさる

殿下が御聰明に渉らせられることは今更申すまでもないが御記憶力を御涵養遊ばされることはお小さい時から非常に御苦心遊ばされた殊に歴史地理等科の御研究に御熱心遊ばされた折柄の獄にお遊びになられたがここには大きな歴史紀念碑が建てられてあるお幼けない殿下はいつの頃からかこの碑文の漢字を一つ一つノートへ御記入遊ばされる樣になつたそうして御用邸へ御歸りになつて後でもくり返し之を御暗誦せられ御殿の方から御歸りになられる頃までにはすつかり御記憶遊ばされる樣になつた又殿下がお四つにならせられた日時の神奈川縣知事周布公平氏は鯉を殿上に及んだそうしてお小さい殿下から拜謁を賜はつたのであるが殿下には不思議な位にこの者の顏を御忘れにならなかつた翌年周布氏が御機嫌伺の爲め參内すると殿下はおあどけなき御口調で『魚をくれた爺が又魚を持つて來たか』と仰せられた。

自動車が近寄ると　御自身道を開いて　御通し遊ばさる

歐洲戰爭の當時殿下は御遊戲等も遊ばされ何時も大將として御活躍な御態度で號令等をかけさせられた當時の殿下のエピソードとして未だに御附の者等に親しみ深い御記憶を止めるものは殿下はその頃よく豆鐵砲をお持ちになつて



内藤鳴雪翁試筆（七十八歲）

初も寒し七十八の初日影（鳴雪）

同日二ケ所で　河豚中毒　三名は悶死

府内蓬萊町□□□（三七）兄妹が五日午後六時頃河豚中毒で死亡した事は夕刊所報の通りだが太平通り三五五番地勞働者金聖根（三三）も同日午後六時三十分頃内縁の妻姓女（四）と共に河豚を食つた處金聖根は劇烈なる苦痛を訴へ始めたので大騷ぎとなり急報によつて警官が駈付け手當を受けた姓女だけは漸く生命を取り止めたが嚴重の結果河豚の毒或は粗大の肉等の毒つてゐる處より中毒したものらしい

腹の黒い店

不定の日々野鶴吉（三七）は府内本町一二三五番地□□□商人の許に雇として雇はれて居る內勞掛け代金約六十圓と自轉車一臺價格六十圓位を横領し新町遊廓の懇意女に入れ揚げて居る處を本町署に檢擧された

人事相談所に　泣きこんだ　ある女の身上話

妻子ある鮮人と同棲して子までなした悶え

お正月でお屠蘇の酒に醉ふてお芽出度うを繰返してゐるのに茲には昨年師走の暮から足を棒にして糊口を凌ぐ爲めに仕事の口を求め歩いてゐる人達がある正月四日の仕事始めの日に明治町の人事相談所の門を敲いた人は午前中だけで約四十人で十四人の就職者があり五日の新年宴會と六日の日曜日を越えて七日月曜日には午前中に約四五十人就職した人が八名ある。志願者多數で求人が減く相談所當局でも困つてゐた暮れに七十餘名もあつた家政婦は最も忙しい家庭に吸ひ込まれて今は鮮人の家政婦希望者十四五名を餘す許りになつてゐる。新春早々頭に物の哀れな話がある——四日仕事始めの日に此處を訪ねて來た廿二三歲位の物哀れした婦人が訪ねて來た龍山の□□に勤務してゐる鮮人と同所に勤務する鮮人と夫婦約束をしたそして同棲したがその男には子まで成した妻があることをあとで發見した彼女がそれに氣がついた時は既に身重になつてゐた、で已むなく主人の知己の處でお産の紐を解いたが子供が手足纏ひになつて働けない、子供を他に遣るか或は預けるかしなければならないと言ふことで相談所に身の振り方を相談に來た頭を惱めてゐる當局者は語る

『今少しく人事相談所自體の人格を認めて欲しい市井の周旋業とは自ら其間がなければならぬ所員も細心の注意を拂つて常に『プロ階級の身の上及境遇に對して同情と理解とを持つ』と言ふ標語の下に執務し所員を採用するにも精神的方面の人物を採擇することに依つて相談所の內容的向上に努め引いては雇傭者も被雇傭者の人格を認めて契約する樣にし例令日稼人夫一人を使役する場合にも右のやうな主張の下に雇傭者も温かい同情と理解とを以て雇傭人を化せずんば止まずと言ふ意氣でやつて頂き度いと思ふ』

忙しくなる交番巡査　客足が減つた代書屋さん

警察署への諸屆は口頭でよい

警察署への諸屆出は大體昨年迄は面倒な書式に依りて屆け出でてゐたが本年一月一日より之等の屆出での多くが口頭で良い事になつたので府內各警察署受付並に派出所の如きは非常に繁忙を極めて來た之れが反面に代書業者は諸警察の際代書してゐたのが口頭鐵管で間に合ふので客足がメッキリ減つて來た

愛婦篤志兩本部新年會　七日京城ホテルにて

本社主催　全鮮歌留多大會

期日　來る二十日午前十時

場所　（未定）

會費　金壹圓（但し粗餐呈上）

申込　來る十七日締切

賞品　（一等より十五等迄金銀銅賞牌並に副賞品）

◇大會選技規約　例年通り現行東京歌留多協會の規則を準用し三回目に亘りては各派より三名の大會審判員を選出し協議の上解決す

◇優勝旗贈呈　當日競技前仁川諸會の優勝旗返還式を擧げ競技終了後最優勝者に優勝旗贈呈式を擧ぐ

東宮、良子女王兩殿下　お召宮廷列車

ボギー客車より八呎長く　最新式の裝飾を施す

攝政宮殿下には二月上旬良子女王殿下と御同列にて御參拜の爲め伊勢神宮桃山御陵へ御參拜相成る筈で鐵道省當局は之が御乘用に供すべき御召し宮廷列車の試運轉を本月下旬行ふ豫定で目下東京、名古屋兩鐵道局で運轉及乘務員人選の選定中である、從來皇太子の御召列車は聖上陛下が皇太子に在す頃の御建造にかゝり舊式なる爲今回の列車は鐵道省が御成婚迄に間に合す可く大井工場で新製を急ぎつゝあつたが今度の御列車は最大ボギー客車より八呎も長い列車で內部には最新の裝飾を施し御休憩室御化粧室等を造りへた美麗なもので此の列車の編成は前部に二、三等車手荷物車をおき次ぎに供奉員の一、二等車と宮內官の一、二等車を連結し最後に二、三等手荷物車をつけたる六輛編成中であると（名古屋電報）

遲れ勝ちの列車

原因の一つは旅客の乘降動作が鈍いからだ——と當局はいふ

最近朝鮮鐵の急行及旅客列車の發着が遲延勝ちなので一般大いに迷惑を感じてゐる殊く不完全な驛待合室に永々と待つ間の無聊に苦しむことは悔しいものだが時に依ると五十分も一時間も遲延する時など理由の如何を問はず鐵道當事者に怨嗟の聲を向けたくなるが一方鐵道側でも少からぬ苦衷があるらしく過日來當局でも列車遲延の原因調査に從事してゐるが的確な原因の一つは旅客の乘降動作の遲鈍であるのと多くは旅客も滅多に乘降の動作が鈍く自然一分停車が一分半も停車するやうな具合で順次此の時間は大きくなつて行くと言ふ有樣である夏季や秋季であつたら運轉中に之等の時間は取返すことも出來るが嚴寒中は機關車の運力も出遲り勝ちであるが爲に以上の樣な大遲延をみるやうになるらしい

平穩なお正月

警察も閑散

平穩なお正月——常と事故らしい事故はなかつたと前頭して高橋東大門署長は語る『本年のやうな平穩な正月は珍しかつた。昨年の如きは放火事件もあつたが本年は盜難どころか喧嘩口論も一件もないと云ふ有樣である、これは王世子殿下の御歸鮮になつたので各警官が緊張した氣分で取締の任に

時實さん曰く『實禮』とは

徹底的に飲む也

時實知事曰く『實禮には多くを繰り得ず』◆K君曰く『何故なりや』『虛禮を廢して實禮を行ふが故なり』◆『實禮とは何ぞや』『到處徹底的に飲むの謂ひなり』とさ

全鮮のカルタ界に　旋風が渦卷く

朗吟の聲も高らかに　火の出るやうな猛練習

本社主催全鮮歌留多大會は既報の如く來る廿日（日曜日）午前十時から擧行する事に決定した處舊から選手の稽古に努めた同好者は新春に入ると同時に大會を目標に練習を始めた府內各派の選手連は今の間に控へて練習愈々激しく京城支部では黃金町黃金館にて高田川崎等新進の選手と共に技を練り□□の諸氏大會の準備につき選策を凝らし、尙同會の□□は新年より選手の猛練習を始め□田、白花を主體とする美矢飛會、□村氏も該選手の結束に努め、又大和町優城室倶樂部に集合して毎夜朗吟の聲高らかに深更まで練習を重ねて居る、仁川の連會本部でも昨年の優勝旗の奪手前田利三君も京都より歸任して當日の戰に出陣すべく今や城內歌留多會は一大旋風が渦卷いてゐる、大會出場選手は準備打合せ會の申し合せの通り各歌留多各派出場選手は各七日迄本社事務部に申出でられたい個人選手で出場希望の向きは會費を添へ本社庶務部へ申出でられ度い

新外相は　生粋の大阪ッ兒

醬油屋の四男に生れ　朝鮮を振出しに約廿年の外國生活

清浦內閣の新外務大臣となつた松井慶四郎氏は生粋の大阪ッ兒、而も醬油屋の伜として明治元年三月大阪西區京町堀一丁目に生れた父松井保藏氏は少くの間に出來た四人兄弟の末子である、姉ひさ（□□）は息子さんの東區道修町貿易商津村氏方に嫁して居る生家は代々醬油屋の伜だが嬉しさを堪へて語る『慶四郎は慶應四年（明治元年）生れなので慶四郎と名付けました四郎は十一歲からお城の中之島を出て十五歲の時に上京して大學の豫備門に入り二十二年外務省に奉職し二十六年朝鮮を振出しに約二十年間外國ばかりにゐたわけです市內に兩親の墓があるので大阪を通過する毎に立ち寄つて參拜して行きますが大臣になつたのは初めてです』（大阪電報）

二千年前の　埴輪偶像

鳥取縣で發見

今回鳥取縣西伯郡宇田川村大字福岡で古代の埴輪偶像が發見された右は鑑定調査の結果二千年前の世にも珍しい遺物である事が證明されたもので其の內一つは鹿、一つは狼に似た動物の偶像で山陰地方は固より全國に於ても未だ多く發見されてゐないものである（鳥取電報）

杉本正介氏逝去

朝鮮總督府學務局囑託文學士杉本正介氏は客臘中より急性肺炎に罹り自宅で療養中六日朝遂に永眠した年三十九　君は岩手縣盛岡市の出身で京都帝大文學部西洋史科に學び滿鮮後は中樞院に於て本府で朝鮮史の編纂を擔任し本府では朝鮮最近世史教科書の調査を兼擔して居た葬儀は九日午後四時府內大和町開敎院に於て執行する由

陣幕の斷髮

大阪相撲協會檢査役陣幕は五日住吉神社で斷髮した（東京電報）

『廢虛以後』差押　府內公平洞二四番地にて發刊する諸文雜誌『廢虛以後』は保安妨害の廉により差押處分を受けた

肥立ち惡い妻を　短刀で刺殺す

東京本所區洲崎町百六十八渠商店番頭松永鐵雄（三）は妻フジオ（三）が先月男子を分娩して以來産後の肥立ち惡しく此苦みを除いて見れと再三夫鐵雄に迫り遂に七日午前一時鐵雄は酒をのんで五寸餘の短刀で妻フジオの咽喉部を刺して殺害しその儘逃走せるを附近のものが發見して所轄向島署に屆出で係官出張現場を取調べ鐵雄の行方搜索中であるが鐵雄は溺死か縊死を遂げた疑ひがある（東京電報）

鐵つたのと、も一つは客びが東都大震災に刺戟されて所謂復興氣分で心を引締めてゐたからだと思ひます』

銀行に　拳銃強盜

而も白晝の出來事

【奉天七日發電】五日午後十時頃奉天興業銀行部に三十三歲位の紳士自動車にて乘付け楊營辦の室に案內を命じ楊氏は其用を知らず姓名を尋ねたるに名刺の代りに隱し持ちたる八連發のピストルを突き付け五萬圓を貸せとおどし付け楊は二萬二千圓を與へたるに倚門前迄見送らしめ悠々と自動車にて逃走したが犯人は今尙不明である

警務總監後任　赤池氏に急變

【東京至急報】警視總監は□□

川村元帥危篤

【鹿兒島電報】鹿兒島縣霧島溫泉

【東京電報】□□代表して沼津に天機奉伺することになつた

日になつてゐるが今回は時局多端の折柄なれば水野內相が各大臣を代表し不例で參拜する筈

れ其職任の如何を重大視されてゐたが、大藏大臣として民間の事情□□□て財界に貢獻し得られたとは自他共に認むべきである。然し本年□□其の年の□□である。勿論本年度に於ては公債發行の如きも相當あるであらうが、之等の消□□を努め□□唯茲に注意を要するのは外債の募集である。之は兩瞰ではあるまい□□く文治的年間位に□□げるなどとは信じられぬ。計畫は迅速で從來は徐々に行はるべく非常な産業界へ之に運れ居る勞資爭議である。政府は今春の議會に於て勞働組合の法律案を提出するとの事を新聞にて□□世界より推し鑑れば我日本の工業界は今後議退せざるを得ないであらう。要するに本年度の經濟界は

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番

◎再び……大佳牌五日より提供

▼日活　南洋十人□谷　一卷

▼大活劇　トーチーの俠賊　二卷

尾上松之助丈十二月特作品

◎時代映畫　生死の首賭け　五卷

奸惡な武士に父を打たれた哀れな姉妹は秋の夕容復讐の漂泊に出でた……物語られる何か……

パテー映畫大冒險大連續　第二回　森林女王　全卅一卷の內四卷

我等キネマ界に起る人氣の集中上本篇を見ざればファン非ず

◎日活撮影協會特作品　東屋三郎　山田隆彌　岡田嘉子　佐々木積主演

◎家庭劇　血の洗禮　八卷

社會の內淋しき者よ闇ける心に神を求め上學と家庭に於て家族の致へにうた女性の男性の誘惑とに依つて危なかつた女……復活する北海道の荒野の……宗教的な名作品で堅く迫る何物かが滿ちて居る

大正館

松竹特約　日夜　松竹キネマ直營　常盤五日より封切　松竹キネマ研究所獨得作品

實寫　『松竹ニュース』　全一卷

ファースト、ナショナル映畫　喜活劇『不隱の娘』　全一卷

カーター、デ、ヘーヴン夫妻主演

解說　ナーブラザース映畫　富士島天樹

大活劇　意氣天を衝く　全六卷

ケネス・ハーラン主演　マンデー・毎日所藏　松竹キネマ加茂遲特作品

活劇　呪はれの日　全六卷

諸口十九　岩田祐吉　五月信子　大井演

深夜の身ふかす十一日の生れの子　上るべき犯罪と婦女の貞操

暗黑の夜の街……呪はれの日！　果して何者？……那邊にまで世の安寧秩序と醜くするであるか！？　影響の程度名譽を傷けられた犯罪は何故れ？　斯う見られ探偵に捕へられた犯人は他館で見られぬ！　竹映畫はお忘れなく！！

黃金館

松竹キネマ直營　毎日晝夜　五日より人氣集中大好評の帝キネ大映第二回公開

實寫　スナップショット　撮影所見物　全一卷

米國ザーレン社　喜劇　ジョイ、ウイリアム　全五卷

大活劇　コンクワン

主演　解說者　藤井□□

人氣絕頂の時代映畫　羽柴久吉と四方田　全五卷

中村□□　吉田□□作

羽柴久吉　市川好美　四方田　藤井□□

解說者　□□□

非常な好評を博したる　ハンスドルフの巴奈　全七卷

東京角館　田中　鄕原　高田稔

中央館

マキノ映畫　一週間　當一月五日第二回特選映畫

チャーレー、キャップリン氏　ジャック、ピックホード自作自演

大喜劇　夜半の銃聲　全五卷

大活劇　小笠原隼人　全六卷

お宮の卷　全五卷

京龍館

右上映の通り　マキノキネマ直營　中央館共營　電話龍山三三二番

浪花館

明治町　電話一六〇番　一月十日ヨリ　苦手揃大一座

呼吸器科

結核早期診斷　豫防接種（水・土）

エッキス光線科

福岡市外大學病院前通り　入院設備　戸早病院　電話一一三〇番

流經　新藥レスノリン

月經

常盤藥院

家屋賣却廣告

大田春日町一丁目

櫻屋旅館

田口覺一

保險金受領廣告

川浪廣治

多數醫家に其偉效を確認されたる
強力消化素
タカヂアスターゼ
消化不良に因する總ての胃腸疾患並に榮養不良者に推奬せらる
元宮城縣立病院內科部長故醫學博士島柳二先生報告の一節に曰く『タカヂアスターゼ』は獨り胃腸病者に有效なるのみならず總ての榮養不良及一般虛弱者に與へて大なる效顯を有するものと信す。と
內外醫家實驗報告抄錄集あり御申越次第進呈す。◎粉末、錠劑及强壯酒の各種あり　◎各地有名藥舖にて販賣す。
東京室町　三共株式會社
出張所　大阪淡路町堺筋
同　臺北市表町
(き―2)

災後の戀（三十一）

上司小劍
挿畫　伊東深水筆

バラック（十九）

脚部の痛いのを、花枝に撫でゝもらつて、光多は蚊帳のなかに腹這ひつゝ、うつら／＼してゐた。伸ばしたなりにしてゐるが、屈めたまゝにしてゐれば、別段痛みもしないけれど、伸ばしたのを屈める時屈めたのを伸ばす時に、堪へがたい痛みをおぼえて、膝節がギク／＼鳴る。

『これで、明日また歩けるだらうか。』と光多は半分獨言のやうに言つた。

『足がなほるまで、こゝに居ませうよ。どうせ歸つたつて、お家は焼けつちまつてるんですもの。お父さんと阿母さんが無事で居てくれたんだから、わたしもう何も心配はないわ。わたしの着物は、もうこゝに持つてるこれだけになつちやつたの。このほかには何一つありはしないわ』と、花枝は細い聲で囁くやうに言つた。それを光多は夢のやうに耳にしてゐた。玄關では疲れたらしい足を引摺つて來た旅人が一夜の宿りを求めて頻りに斷られてゐるのが聞えた。光多は夢現の間にそれを聞いて、自分たちがこの宿へ辿り着いた折のことを考へ、斷られた旅人が氣の毒だといふ心持ちに打たれて、ハッキリ眼が覺めた。床の間にていてあつた蠟燭の火もいつの間にかなくて室は眞つ暗であつた。花枝の柔かい手は、矢張り光多の頭にあつた。

『もういゝよ、そんな撫でゝばかりゐちや、疲びれるだらう』と言ひ／＼光多は伸ばしてゐた足を屈めて、片頬に枕てやうとするとギク／＼と音のする風に感じられて痛さは前の通りであつた。

『あなた、あゝやつて、しよつちゆう斷られてるのよ。氣の毒ね。滿員でございますからつて。……ところが滿員ぢやないのよ、わたしたちのほかに、三組ばかり泊つてるだけで、室はドッサリあいてるの！それに惜めないのよ』と、花枝は無邪氣な物の言ひやうをした。

『物騒な奴が泊り込んぢや、けんのんだと思つて、用心してるんだらう』と、光多が答へた時、また玄關へ客が來て、一泊を求めるのが聞えた。しかし女中の斷りやうは相變らず『滿員でございますから』の一點張りで、客と押し問答をつゞけてゐた。今度の客はなか／＼押しが強くて容易に引下がらないので、女中も稍持て餘してゐるらしかつた。

『この通り、震災もまゐりませんし、お泊め申しても差上げるものも、夜具も蚊帳もございませんから、どうぞ今晩のところは……』と、女中の斷りやうもなか／＼巧なものであつた。

『食物なんか、いりません上夜具も蚊帳もなけれやないで、ようござんす。土間の隅でもいゝんですから、今夜一晩だけ雨露を凌がせて下さい。明日の朝は早く退散しますから』と言つた女の聲に、花枝はむつくり頭を枕の上に擡げて

『あなた、あれ聲ちやんよ、きつとさうだわ。可哀さうだから行つて見て來てあげようか。そして、こゝの家へ頼んで、泊めてもらへるやうにしてあげよう』と花枝は蹶起のやうに言つて立ち上がつたとたん玄關では到頭談判不調になつて、客はプン／＼怒りながら玄關先きの砂利を蹴つて立ち去つた樣子で急いで玄關へ出た花枝の寢衣姿が女中と暗闇に鉢合せをした。

『あのう、今の人、わたしの從妹らしいのよ』と、花枝はあわてながら言つた。

『まア、さうでございますか……ちや、お名前を伺つて來ませう』と言ふなり、女中は有り合した下駄を引ッかけて飛び出した。

京日文苑　投稿歡迎

短歌　題『土』　尾上柴舟選
俳句　題『如月』　內藤鳴雪選
川柳　題『椅子』　井上劍花坊選
締切　十一月二十日（各題共）
賞金　天一圓、地一圓、人半圓
注意　一題一人一句、各題別紙
用紙　葉書、雅號住所氏明記、京城日報社京日文苑の事
其他　各句會報歡迎

俳句　內藤鳴雪選

題『入營』―（五）―

入營や一村こぞる祝ひ酒　○熙川　梅村
入營や天が下只澄み渡る　○鍾海　珍貝
入營に馬嘶く馬廐哉　○熙川　成城
入營をして又心新なり　○京城　盈二
入營を乘せて舟さす岸邊哉　○仁川　交旗
入營やさらばと云つて村はづれ　○博川　曉島
武者振や入營の日の門出とて　○開城　杏石
新しき心となりて入營す　○加平　卜山
入營に大和心の誇りかな　○京城　柳生
入營や母の與ふる守り札　○京城　菊郁
入營の子一人に母一人哉　○鎭南浦　竹雨
入營の門出は明日となりにけり　○平壤　美山
入營の今日ぞ日本男子なる　○京城　涓水
入營も近づきにけり神詣で　○慈城　武二
入營や見送る友の群々に　○京城　山曉
入營や叔母も見送る山の驛　○鎭南浦　銀月

情歌　綱鶴島選

仁川　岩部　鵬峰
馴れた七三忘れた櫛毛やがて島田の日がせまる
仁川　山本　銀次
つもる思の露とけ松のぬれて色ます緑かみ
京城　一歩
人の目に立つほどでもないが主の浮氣にこの白髪
京城　鈴木　鳳人
主をまつ門松かげ更けて月に思ひも亂れ髪
平澤　小牧ほそ月
髪はやりの震災髪で共に師の國の塔
京城　松岡　良男
切つて涼はうと思ふた髪に想の花咲くけふが來た
金山　石橋　英雄
一人かゞみで見る髪惜しく用もないのに行く夜みせ
京城　沈　月
髪はやつれる意氣地に募る戀に迷ふた身はやせる
京城　佐藤から松
後ろ撫でつけため息吐く夜は今頃どこぢやら
鳥致院　荒木　吹竹
共に白髪の縁の誤り合ひも拔けてうわきなはげ茶瓶
江景　平田　春浦
髪たけなす黒髪切つて主にみせませう私が胸

新年水車吟　仁川木馬吟社

一見ゝて並ぶ山初の梯子哉　絹村
はつうまへ參る○や杉の中
同窓歳も隣り迄來て酬りけり　笑亞
淡雪や掃きゐる網夫の素足哉
左義長や焰きらめく閣の池　浩々
福壽草寒鶴の陽に置かれ鳥
初東風に椎落ちし戸口かな　龍雄
春雪の片街消えて降りに鳧
初笑稚兒歩るかして座敷哉　想仙
初風の木に群れ移る雀かな
春立やのつと煙立つ土塀町
元日や流れかはらぬ山の裾　鬚白

あけぼの川柳社（平壤）

題『淺』　横山大納言選

カフヱー時間も切つて淺香服　五九堂
日の淺い裡はどちらも冠る猫　因果坊
淺果な知識を振つて罪を越し　柴山子
淺い森でした孤獨淋しがり　池心坊
淺瀬であつた跡で口惜しがり　城岳
淺から仲皆だからかわれ
淺ましい過去を何度も振り返り　愛の人
淺ましい心を持つて嫁に行き
一本に成るといやがる淺い川　一笑
淺智恵又亭主を困らせる　愛の人
淺間しい子は母親は泣かされる　滿洲流生

讀者らん

▲京城日日社前で紐をお探み下さいました桃色の腰掛をかけた御婦人へ厚くお禮申します（龍山アルゴン詩社宵島一郎）▲二十三日の理財博士に關東大震災の爲め最も有望確實なる御繁利殖あり面會の上具體的の御話申上度し（高陽郡恩平面水濟院神田隆介）▲鐵山用黑丸粒火藥四百匁餘有ります無料差上度く御用又は花火筒用として御使用の方はありませんか警察の許可は直貰ひます（黄金町二丁目消防前元橋木公）▲醉泊禪へ借由禪師の鍛錬句に就て答へ申す、『闇中の名』が御揃りならば何故御尋ねはなかるべし御尋ねあるはまだ揃りされぬ故と見受けます若しさらんには紙上數行の能く釋く處にあらず先づ一鍋に詣誇りて其れを御求めなさるが肝要なり、釋迦にも達摩にもイエズにも乃至貴殿にも有りて無く、無くて有るものにこそ、口にも言へず筆にも書けず『不立の文字』とは之を指す其れだに求めて得なば句意自ら解り申さん、出興などある可からず強て言へば其『闇中の名』乎（北氷男）▲米國イーストマン會社製ヴイーストカメラを安價にてお譲り下さる方はありませんか（京城黄金町四の二八番地三谷利夫）▲虚禮廢止は宣傳ばかりでなく實行の時期だお互に年末年始の馬鹿々々しい虚禮を廢しませう（栗寒生）▲府廳の衛生係はこの頃糞尿汲取りをサボつてるのか便所の中は大入滿員だ（旭町々人）▲某女學校の四年生〇子さんは處女を裝ひ十三人の男を操つてゐる（欲留多生）

新刊紹介

▲日本映畫俳優學校講義錄（第一號）今回水口薇陽氏等に依つて創立された日本映畫俳優學校の講義錄で映畫脚本、西洋映畫史、日本映畫史、映畫理論、映畫科學、西洋戲曲、日本戲曲、科外講話の諸項に分ち詳細を極めてゐる非賣品東京市本郷區西片町一〇ノ三日本映畫俳優學校發行

▲活人（一月）二十五錢大阪東區唐物町一ノ五活人社▲葡萄園（一月）三十錢東京本郷區曙町八其社▲結婚（新年號）本號七十五錢東京府下淀橋町柏木九四四其發行所▲新性（創刊號）本號八十錢東京市外高田町高田一四九六新性社▲婦人と新社會（新年號）十錢東京四谷區南伊賀町四一婦人と新社會社▲獨り行く者（一月）二十錢大阪北區堂町裏一ノ一六アジャンタ社▲性公論（新年號）二十錢東京赤坂區青山南町五ノ九七其社▲東西醫學研究會月報（創刊號）三十錢京城樂園洞二五五其社▲朝鮮鑛業會々報（一月）三十錢京城南米倉町四其會▲生の礎新年號二十錢神戸市三宮町三ノ五六イシズエ會▲靈氣之友（新年復興號）本號八十錢東京京橋區南金六町六其社▲ヒビヤ（一月）三十錢大連市磐城町滿洲雜誌社▲養鷄と園藝（特別號）二十錢兵庫縣武庫郡鳴尾養鷄園藝社▲朝鮮土木建築協會々報（一月）三十錢京城府旭町一ノ六三朝鮮土木協會▲朝鮮農會報（一月）三十五錢京城府黄金町二ノ一九五朝鮮農會▲鐵道時報（新年特輯號）本號六十錢東京麻布區本村町一〇九鐵道時報局▲靈藥新報（復興新年號）本號六十五錢東京下谷區仲御徒町三ノ五九其社▲東洋皮革新誌（新年號）三十錢大阪市東區內淡路町二ノ七七其社▲俳句氣報（一月）十錢大阪市北區若松町二十六俳界社▲蠶絲（新年號）二十五錢長野縣上田市袋町蠶絲雜誌株式會社▲東洋思想研究（一月）二十錢東京小石川區原町東洋思想研究所

君よ又三日も
通じがありませぬか
溜飲、頭痛も便秘が基、早く
サンーサン參天堂の
健通丸（ケンツウガン）をお服みなさい
クセニナラズよく通じます
各地藥店にあり、廿錢より拾圓まで
大阪市北區　參天堂合資會社

京城永樂町二丁目（商品陳列館正門前）
入院隨意
酒井婦人病院
電話二三〇番
酒井一郎

肺結核新藥
フアゴール
醫學博士　高橋順太郎氏發見
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎等に對しファゴールは卓効を奏す。是れ普く醫學界の公認せらるゝ處なり。吉本、中濱、佐藤、澄川の各醫學博士實驗成績はよく之を立證せり
▽著名藥店にて販賣す。
▽實驗成績兼進呈
東京市日本橋區本町
一手販賣元　友田合資會社
（三共株式會社製造）

資本金　五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
株式會社　第一銀行京城支店
電話長一〇一・一八八五　本局二六一・二五八二　振替貯金京城一一番
支配人　永井啓

新人向きの
ゼニワ石鹸

齒磨の役目

齒磨は、物理的化學的に齒を清潔にするほかに、一つの重大な役目を持たなければなりません。それは口中の唾液腺を活動させることです。齲蝕の原因たる口中の乳酸醱酵を防止するには、齒刷子だけでは駄目です。齒磨で物理的に清掃すると共に、唾液腺の活動を促して、その唾液で齒を洗ひ口中酸を中和しなければならぬのであります。
ライオン齒磨は、齒磨の理想的條件たる清掃、防腐、制酸、收斂の諸作用を持つのみなす、口中の唾液腺の活動を促す力がありますから、齒磨の最上の役目をも果すわけです。齒を大切になさるお方は、必ず、ライオン齒磨をおつかひなさい。

齒科醫學上の模範齒磨たる
ライオン齒磨
ライオン齒磨本舗　東京　丸ビル一階　前

CLUB
TOOTH POWDER
クラブ齒磨
學理上
實驗上
純良且つ經濟的なる
齒磨として信用最も
厚きクラブ煉齒磨……
便利で徳用で衛生的なクラブ煉齒磨の押出チューブ入

理想的の齒磨
齒磨は理想としては、先づ其粉末が精細で口中に入れて比較的早く溶解し爽やかな香味を有して殺菌消毒の力に富むだものでなければなりません。其點にかてクラブ齒磨の粉製煉製は醫學者、齒科醫學者の共に推奨せる理想的のものであります。
大體齒の掃除は、朝起きた時と夜臨る時の外、食後には必ず行ふのが本當ですが、手輕な方法としてはクラブ水齒磨を使用するのが宜しいので御座います。是れは口內の殺菌、防腐、防臭消炎等の効力を併せ持た理想的含嗽料でありまして、毎食後コップ一杯の水に數滴たらして含嗽しますと口中は清淨に氣持は自づと爽かになり齲齒や口腔炎を絶對に防ぐ卓効が有ます。

京城日報 (朝夕刊合せて十頁)
本紙定價 一ヶ月 ... 廣告料 ... 發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目 電話光化門 ...

清浦内閣親任式擧行

【東京電話】七日午前十一時赤坂離宮に於て左の如く親任式が行はれた

任内閣總理大臣 子爵 清浦奎吾
任外務大臣 男爵 松井慶四郎
任内務大臣 水野錬太郎
任大藏大臣 勝田主計
任陸軍大臣 宇垣一成
任海軍大臣 村上格一
任司法大臣 鈴木喜三郎
任文部大臣 江木千之
任農商務大臣 子爵 前田利定
任遞信大臣 男爵 藤村義朗
任鐵道大臣 小松謙次郎

尚ほ左の如く政務官の任命ありたり

任内閣書記官長 小橋一太
(一等特に親任待遇)
任警保局長 後藤文夫
任法制局長官 松浦鎭次郎
任警視總監 赤池濃

京日評壇

旅館?でなくとも離宮であらうと祝はれた清浦内閣も、案外安々と生れた。それを時代錯誤の變態内閣だと云ふ者がある。實際明うは言へぬこともない。然し時代が時代で時代錯誤な内閣が生れたとも評される。矢張り時代が進むだのだ。時代其ものが既に大なる錯誤を犯して居るのだ、致し方も無い次第だ。

◇

吾人は、山本内閣が、愈々總辭職と決定した時に、それを甚だ氣の毒であると考へた。而して後繼内閣の組織者は、少くも其近き過去に於ける公生涯上、既未處の間に起りたる不祥事件に對して、比較的責任の輕き者であらねばならぬことを論じたのであつたが、清浦子は、此意味に於て不適任とは云へない。

◇

閣員を見渡すと、貴族院内閣の名を辱かしめざるものがある。これも時代其もの、錯誤の反映であらねばならぬ、貴族院内閣其ものゝ或價値が、之を許するではないか、と諦らめて了へばソレまでだが、何となく前途の危まれる内閣である

◇

尤も役割は格別悪くない、水野内相を副總理として、松井男の外相、勝田氏の藏相も不足はない、鈴木氏の法相は、氏が次官たりし頃、既に大臣格を以て目されたもの、今更不足も云へない、農相の前田子はモツ大分前から近いと居る、小松氏の鐵相は、其經驗から云つて、お見出しに預かる以上、これが順當であらう、問題は理屈屋の江木老の文相と、同じく論客藤村男の遞相だが、口程に腕が利くか何うか、議會などでは、千言の一擧とばかり、斬り聞くツ、かれるかも知れない。

◇

斯う數へて見ると、兎に角相當の人物を集めて居るには居るが、錯誤に陥れる時代其ものが、如何なる風の吹き廻しで、チョット躓き、して其進むべき正道に立戻りたいといふ氣を起すかも知れない、清浦内閣は、行く處まで行つた其ドン詰まりに出來た内閣である、此處まで行けば、世人もハツと思ふ時代も醒める時だ。

◇

イヤ時代其ものが、早醒めかかつて居るやうの感がする、夫は山本内閣の出現から世人が非常な刺激を受け、引續き貴族院内閣の出現に驚かされたためである、見樣にもよることだが、清浦子の組閣は山本伯の時と同じやうに、今では大した問題とはされない、久しく問題とされて、而も何うにもならぬ問題とされて居る、ソコで問題は『衆議院に基礎を有せざる内閣の出現』といふことだ、行く處まで行つた時代の所産たる内閣の危機は此から既に萌き初めて居る

親任式御次第

【東京電報】樞密院議長清浦奎吾子は六日夕方に至り閣員の銓衡を決定直に閣員の候補名簿を捧呈し御裁可を仰いだ結果七日午前十一時赤坂離宮に於て親任式を行はせられた、先づ式の都合上岡野文相を除き山本前首相以下前閣僚の辭表御聽許あり引續き攝政殿下には御座所に出御岡野文相兼農相侍立の上清浦子に對し總理大臣親任式を行はされ即時岡野文相兼農相の辭職聽許となり終つて清浦首相侍立の上新任各大臣の親任式を行はせられ夫々官記を親授あらせられた

議會明け後根本的に財政を立直す
帝都復興財源に外債をも募集 新藏相 勝田主計氏語る

【東京電報】内閣が更迭しても既に議會は開會されてゐるから今更來年度の豫算を變更する暇がないから前内閣で編成した豫算を其儘踏襲する外はないが今後に於ける財政に關する政策は徹底的のものではいけぬから根本的に之が立直しを必要とするもそれに着手するは今期議會明後にせねばなるまい而して政府當局としては徹底的に努力すべきは帝都の復興であるが之には復舊事業が伴ふのであるから之等に要する經費は莫大なものであるが財源としては歳入減の折柄公債に依るより他に方法はないが之を内債のみに求むるは困難な事情もあらうから外債をも募集せねばなるまい而して之が爲め通貨の膨脹を來し物價の騰貴を助成する虞れはあるが其使途を不生産的に依らずして生産方面に用ひなば外債必ずしも悪いものではないから歐米市場に於ける募債能力を調査して我國の經濟時期を見計らつて募集するが最善の策であらう又屢々問題になつてゐる銀貨政策金の如きは復興事業資金に充當しても差支へはなからうが之も十分に調査してから其方法を講じてもまだ遅くはあるまいと思はれる

國民思想の善導に盡したい
江木新文相語る

【東京電報】新文相江木千之氏を牛込の邸に訪ひ感想を述べれば千之氏は語る
イヤ就任の意志は無かつたが清浦子との會見で政策上の問題に於て計らずも意見一致を見たので就任承諾をした自分は綱紀肅正と義務教育費國庫負擔の增額とは年來の主張で是非實行したい今日最も憂ふべきは國民思想の悪化にあるも亦皇室の問題となれば擧國一致忠節を重んずる

普選問題はまだ考へて居らぬ
水野新内相談

【東京電報】新内相水野錬太郎氏を芝の自邸に訪へば上氣嫌にて記者を應接間に引見し語る
國事多端の際前途甚重の態度にて國事に努力するのみである普選問題は何も考慮して居ない總選擧も其の時とならねば判らぬが一概に掃せず何迄公正にやる地方長官の更迭なんか今頃から判るものでない

火保問題を早く解決したい
前田新農相談

【東京電報】新農相前田利定子を西久保の自邸に訪へば例の如才ない調子で
淺學菲才の自分が良く職責を全うされるや否や心配して居る差當り火保問題が眼前にあるが政友會の意嚮とて要々諒解して居るから何とか解決の道はあると思ふ兎も角誠意を以つて解決する覺悟である

政友改革派會合
憲政初志の貫徹に努める

【東京電報】政友會改革派は六日午後五時から帝國ホテルに會合し川原、鳩山氏等四十餘名出席埋山氏を座長に推し小泉氏聯繫の經過に付き説明あり次いで内部問題につき懇談したが結局來る二十日頃定時大會が催されるから十九日に有志代

(清浦内閣々員)
上段右より 首相清浦奎吾子 外相松井慶四郎男 内相水野錬太郎氏 藏相勝田主計氏 陸相宇垣一成中將 海相村上格一大將
下段右より 法相鈴木喜三郎氏 文相江木千之氏 農相前田利定子 遞相藤村義朗男 鐵相小松謙次郎氏

……議士會を眺め……度を決定することゝ……尚當日の會合の空氣は……志を貫くにあるが……決意され……に付いては或る種の……で聽取されるだらうから……に付いては態度を俟つことゝする……と言ふ者もあつた

清浦内閣の成立は洵に結構である
唯不敬事件の續發は心外に堪へぬ 齋藤總督談

三月以來微恙にて引籠中であつた齋藤總督は七日登廳したが清浦内閣親任式擧行の報を齎らして往訪せる記者に對して愚聲を帯びて左の如く語る
少し健康を害した爲靜養してゐたが大變いゝやうな氣がしたので登廳して見るとどうもまだ具合がよくないから午後から靜養して早くすつかり癒したいと思つてゐる清浦内閣の親任式が擧行されたかまだ公電に接してゐないが夫れは定に結構なことである賠潘のやうに政變が多く内閣が恰も燈の眼玉のやうに變つてゐては困る殊に近く攝政宮殿下の御成婚式も執り行はせらるゝことでもあるから一日も早く立派な内閣が成立してどうか時局を拾收して貰ひたいものであると思つてゐた難波事件に次の事件あり本年に入りて又た二重橋事件を耳にせねばならぬことを甚だ遺憾で心外に思ふ何時東上するかは目下確定して居らぬが新内閣に挨拶を兼ね議會に出席の爲め健康が回復次第なるべく早く出發したいと思つてゐる、云々

齋藤總督登廳

齋藤總督は微恙の爲め三日より自邸に引籠り中の處病癒え七日より登廳した

電信電話取扱計畫

現在の電信電話を取扱はない郵便所は全鮮で五百十一箇所あるが地況の發展に依り本年度内にこれが取扱ひを開始する計畫あるのは全南の佳岩、靈光の花浪、慶南の文山、黄海道の瓮津、兩翼前、平北の新湖等である

女官設置官制公布

【東京電報】新に東宮職女官設置に關する官制は四日附を以て公布された

朝鮮とは古い馴染だ
宮尾東拓總裁語る

【東京支局特電】朝鮮とは古い馴染である自分の大藏省奉職時代は目賀田種太郎男阪谷芳郎男等が朝鮮總督府に在官して居られた頃後拓殖局に居つた關係から或は監督の地位にあつた關係もあるし朝鮮の事に就ては研究もし滞在も遂げた殊に朝鮮には度々出張もした朝鮮全道を跋渉して調査視察した事もあるから充分熟悉して居る積しく時代も變つたから多少變つた點もあるかも知れないと思つて居る未だ東拓のことは目下の處何とも述べられないが先づ理事等に聞い上る所に依ると從來の方針を聞てたいと思つてゐる自分としては消極政策と同時に積極の針をも合せ採る考へである人事等に就ては成るべく動かさない考へである云々

宮尾總裁來期

新任東拓總裁宮尾舜治氏は同社の決算總會を終て三月中旬頃來城すべしと

客年朝鮮對外貿易
輸出入合計一億二千萬圓弱 前年より輸出は增加し輸入は減少

大正十二年中朝鮮の外國貿易額は輸出二千四十萬餘圓、輸入九千八百三十三萬餘圓、合計一億一千八百七十四萬餘圓にて之を前年と比較すれば輸出二百九十一萬餘圓即ち一割七分、輸入二百五十四萬餘圓即ち二分、合計五百四十五萬餘圓即ち約五分の增進を示した、而して出入貿易の兩面に於ては入超七千七百九十三萬餘圓を計上したが前年の入超七千八百三十二萬餘圓に比すれば多少ながら輕減を告げて居る退いて

貿易の内容

を檢討するに輸出にありては穀類最も不振で殊に輸出米は近年滿洲粟米に壓せられて居た米は近年滿洲及上海方面に逼迫さるゝ傾向あるため著しく減少を示し唯年來滿洲及上海方面に販路を開拓した「セメント」は夏季西鮮方面水害の復舊工事等鮮内の需要增加に鮮外供給力を殺がれたため之亦輸出減を免れず其外紅參、牛皮、鐵鑛物(主として内地向)木材等も出荷思はしくなかつた、然れども一面に於て人參(紅參)の輸出好成績を示し、魚類も鰯、鯖の漁獲良好で鰯、燐寸、鑛等も漸増を見たのみならず之等の普通貿易品以外に震災鐵道品の鐵道用機關車の滿洲方面に搬出されたものがあつた

比較的多額

であつた之に輸入で年唯夏季有の豆類をなりしを主因として多大の減退を示した支那麻布が震災後在荷過剰にとらし葉煙草は專賣局の持越高となりしため、木材は在荷林流下不振と鐵道材流失及び震災後内地の供給減等の事情に制せられしよりも減少を示した反面に於て本年上半期の入超を一齊に減退したが震災後は輸入税の免除せらるゝと共に震災後に需要增加ふるに遂れ、帝都復興工事に吸收されるゝ嘆きもありて輸入は減退し其他小麥、小麥粉、機械、機械油、鰊缼鐵等の購買を漸く抑制して

入荷不況に

終つた傾向であるが支那産石炭、砂糖、石油、外米等の入荷も少からず增進し食鹽、石炭、豆類、粟等の入荷も相當見るべきものがあつた今輸出入重要品中增減の顯著なるものを擧ぐれば左の如くである

輸出 (十二年度)
以下單位は總て萬圓

イ、前年に比し增加せるもの

	輸出額	增加額
紅參	二二四	五八
魚類	三二	四九
再輸出品(主に鐵道機關車)	三六四	二八〇

ロ、前年に比し減少せるもの

	輸出額	減少額
米	七二〇	三八七
及穀	九四	一〇五
蜀黍	一一	三六
セメント	二二	三〇
計	二二六	一八一

備考 輸出の全增加額三百九十一萬圓の内以上(イ)と(ロ)との差引增加二百六萬圓にして前記以外の諸品の增加八十五萬圓である其の主なるものは燐寸九萬圓、海參四萬圓、鐵七萬圓、石炭三萬圓、果實一萬圓等である

輸入

イ、前年に比し增加せるもの

	輸入額	增加額
粟	一、三三一	四四八
絲類(主に綿絲、絹糸)	一、六六三	四〇〇
豆類	三三四	一九四
豆粕	七三	一九一
石炭	六九九	八七
食鹽	二三三	九二
砂糖	二三三	五九
石油	四一二	五四
計	五、六三三	一、六七五

ロ、前年に比し減少せるもの

	輸入額	減少額
支那麻布	五一八	三五二
煙草(主に葉)	九	一九〇
木材	八九八	一六三
帆船及附屬品	八四	三九
鐵道機關車	六八	一二九
鐵館平板及亞鉛板	二五	一〇二
綿織物(主に晒金巾)	三五九	九九
絹織物	三三七	八六
機械類	一六〇	五〇
機械油	二〇	五八
計	二、四六八	一、三二六

備考 輸入の全增加額(イ)と(ロ)との差引增加三百四十九萬圓は前記以外の諸品の減退額である其の主なるものは小麥の四十七萬圓、洋鐵釘の三十六萬圓等である

世界平和保持
―懸賞論文發表―

【紐育六日發電】世界平和保持の懸賞論文に關し陪審院にて審查の結果エドワード、ボックス氏の賞金を得べしと決定したもの發表された其内容左の如し

第一 米國は相互的協商の下に國際聯盟の機關を承認する事、但し政治上の諸問題及び總て外國の政策又は内政に關しては責任を負はざる事

第二 國際聯盟規程第十條より十六條迄は削除又は修正し騒道的行動は除去する事

第三 米國はヴエルサイユ條約に付て責任を負はず尤も米國議會が特種の場合に然る行動を允許したる時は此の限りにあらず

第四 國際聯盟會員三分ノ一の投票を得ば自治体は總て聯盟に加入し得る事

第五 國際法修正の爲め法律家の委員を設け聯盟理事會を整理し且つ發開にする事

右論文で賞金を得た人の姓名は未だ發表されない

佛元老院選擧と右黨

【巴里六日發電】佛國元老院選擧の結果右黨の勢力減少し節能ポアンカレー氏は同院議長に再選した

茶話

清浦内閣の親任式は今日午前十一時に擧行された▲この東電が總督府に飛込むと、あちらの食堂でも、こちらの食堂でも清浦新内閣の話しで持ち切りだ、その一つ二つを紹介する、水野さんもこれで三度目總理格の内相となつたのだから總理の資格は出來た譯だと言ふものがある▲するとそれは中間内閣だからこの次は政黨内閣だよ成るべく氣永く、ネと半畳を入れる▲清浦内閣成立に伴ふ地方官異動が朝鮮までも波及するさうだ▲波及するなら波及しろ、夫れよりか清浦さんは七十五の高齢だと言ふじやないか斯うなると人は老齢だと誰かゞ言ふ▲貴族院内閣でいとやんごとなき方々の内閣だから内部は至極平安だと思つたら大間違いだ▲何しろ江木老、藤村老なんど言ふ随々が御座るから、な▲夫れもさうだが新内閣は普選案をださぬとすると民衆運動はきつとやる▲その結果はどうなる總選擧と新資格の地方大異動を控き土産か隣の山か▲つまらぬ置き土産は御つ平御免だ、桑原〳〵などで大笑ひ、要するにこれも新内閣に對する世評の一つか。

人事消息

▲丸山警務局長 七日朝釜山より歸任
▲大塚内務局長 七日朝内地より歸任
▲矢島社會課長 同上
▲福永衛生課長 同上
▲大西一郎氏(總督府調査課長) 別府より六日歸城
▲上野長永少佐(新任李王世子附武官) 來る十二日頃家族同伴東上赴任の豫定
▲師日季一郎大尉(新任朝鮮軍參謀) 參謀本部員より上野少佐の後任として不日着任の豫定
▲丁超氏(新任吉林鎭守使) 家族隨員一行五十四名と共に京元線より六日夜京城通過奉天へ向ふ

氣象日報(七日)

七日朝高氣壓は支那北部に發達して其の示度七百七十八粍を越へそれより氣壓は朝鮮を經て次第に本邦方面に低下しつゝあり少低氣壓は關釜海峡にあつて東に進行しつゝあり全鮮一般に晴天にして北部強く釜山には降雨ありたり氣温は昨朝より五度乃至八度内外低し八日京城は晴天にして寒冷となるべし

天氣豫報(八日)

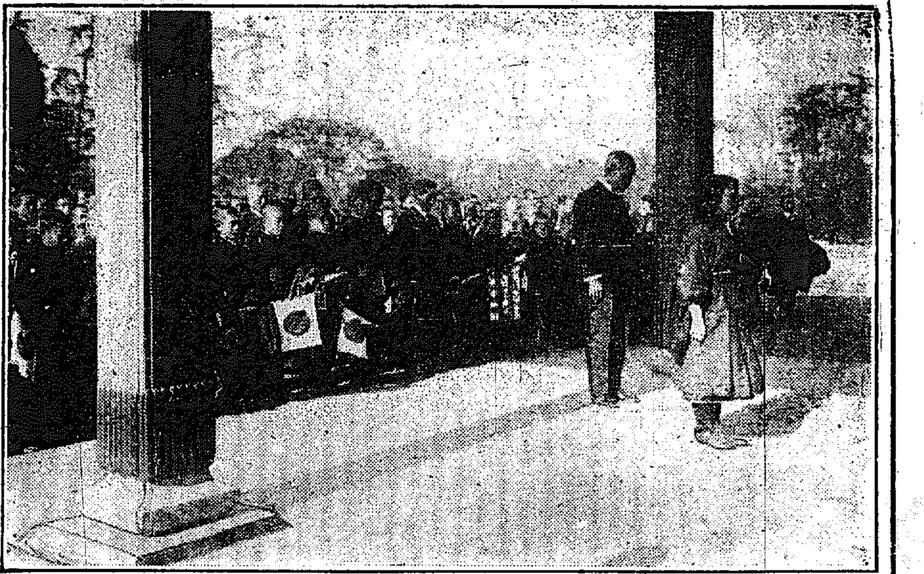
西北の風 晴

七日正午 攝氏 零下五度二
最高 攝氏 零下二度六
六日最低 攝氏 零下一一度一分

株券無効公告

[illegible]
大正拾參年壹月七日
朝鮮銀行

溫き冬の滋養 粉末純乳 ラクトーゲン 母乳代用
乾卯食料品株式會社



大阪金剛小學校生徒代表百五十餘名は震災跡帝都の訪問を兼ね四日朝入京し各所を訪問後東宮御所に參伺し御前に整列し國歌を合唱しつゝ殿下に土產物を獻上した（寫眞は赤坂離宮表玄關前にて）

朝鮮に武器を搬入して破壞的行動に着手

上海○○團が威信恢復の爲に企てた戰慄すべき陰謀――。

鍾路署の大活動で未然に防止さる

社會の人心を衝動せしめた○○團は其後の突破の機能であるのとも朝鮮民心の平靜に歸したのとで、今まで相當注意を惹いてゐたのが最近になつて信用地に墜ちて、團員は糊口に窮するまでに立至つたので、此際破壞的行動に出て、信用を挽回せんと企て入鮮したが、早くも警察當局の知る處となり其他四名は一網打盡的に逮捕され七日制令違反として檢事局に送られたが、この恐るべき陰謀の內容につき鍾路署は七日左の如く發表した。

容疑者上海に本據を有する○○團の中堅なる者は文藝協會の朝鮮支部の爲めと稱し北京方面より入鮮した容疑の點あり且つ同人は一昨年來各地に於ける警察署襲撃の際犯人に拳銃を交付したる被疑者なりしを以て此機を待ち警戒中なりしが大正十一年七月以來當署に於て注意中なる者が京城府內中なるを知り手配の結果之を鍾路の路上に取押へ取調の結果之を共犯者三名都合五名を逮捕し其證據を得たるを以て大正八年制令第七號違反並に强盜罪として七日身柄を檢事局に送致した被疑者は左の通りである

慶南晋州出身　吳某（三二）
慶北安東出身　金某（二一）
慶州陝川出身　姜某（二八）
慶南東萊出身　文某（二五）
京城出身　黃某（二七）

上海に本據を有する彼等一味の○○團は昨夏來共產黨を背景とせる○○團と結託し從來共謀計畫悉く水泡に歸し團の威信所と地を拂ふに至り最近に於ては口糊にさへ窮するに至りしより此際に破壞的行動を敢行して團の名聲を恢復せざるべからずと爲し其實行に要する費用として銀行金三萬圓を府內に於て强奪することに決し其手段方法として兇器を使用し又は○○團の證據を示して脅迫するに非ざれば强奪の見込なしと○○團の借用狀を作成して之を證據し以て資產家を脅迫し出金を强要し若し應ぜざる者に對しては後日死刑執行すべき旨を告げ他日二三の資產家を殺害せば他は恐怖して出金すべく相當の資金を得たる時は直にピストル爆彈等の兇器を搬入し大々的破壞的行動に著手すべく團員總東北京より入鮮し京城に於て某宗教類似團體よりも資金數萬圓を强奪し尚武器の到著を待ちて久しき以前よりの計畫たる○○銀行を襲ひ在庫金を强奪し同年末に際し同銀行支店より本店に送附すべき現金を途中に於て强奪すべく計畫し未だ實行に着手せざる內之を探知し其共犯を逮捕し次いで共犯者を逮捕し此陰謀を未然に防止したのである

王世子、同妃 無事御着京

李王世子殿下並に同妃殿下には御豫定の通り六日午前十時三十分東京驛御着御奉迎の宮內官及び高義敬事務官を隨へさせられ同四十五分麻布鳥居坂御用邸に御歸還あらせられた（東京特電）

春塲所は紛糾せん 八代將軍、頭山翁等の憤慨 力士連も續々廢業

東京相撲協會の春塲所は來る十一日から初日を出すが名古屋興行反對者たる八代將軍、頭山滿翁等は其非を叫び協會の態度を憤慨して居る共鳴者天龍は五日附協會に脫會の届を提出し出羽ノ海部に屬する力士連も續々廢業を届出で引續き關ケ濱、黑岩、花籠等も届を出した一方福柳、大門岩等にも反對のヒーキが頗る多く東京相撲協會の態度は後日に於り分裂するらしいと（名古屋電報）

龍山の觀兵式 いよく八日擧行 拜觀者は十時半までに

八日龍山練兵塲に擧行さるゝ在鮮各部隊の陸軍始觀兵式次第は軍參謀部より左の如く發表せられた

參加部隊　步兵第七十八聯隊、步兵第四十旅團（第八十聯隊缺）朝鮮步兵隊、騎兵第二十八聯隊、野砲兵第二十六聯隊、工兵第二十大隊、步兵大隊は各三大隊及機關銃隊を編成するものとす

諸兵指揮　陸軍中將菅野尙一

午前十時三十分までに參加各部隊は式塲に集合し同五十分までに各部隊を右翼に於て配備各部隊の順序に整列して十一時より菊池大將の閲兵を受け引續き壯快なる分列式に移る

不敬事件處罰 湯淺總監は懲戒免官 塚本內務次官は譴責

去年十二月廿七日の虎の門外に於ける不敬事件に關する關係官吏の懲戒處分は五日の懲戒委員會で決定し六日午後懲戒委員長から後藤內相に移牒されたので內相は直に上奏御裁可の手續きを執行七日左の如く發表されたが懲戒委員會に附せられた高等官は九名で處分內容は左の如くである

懲戒免官　湯淺警視總監
同　正力警視廳警務部長
同　弘田愛宕警察署長
同　岸本警視廳警務課長
減俸（一年間月俸十分ノ一）　白上警視總監官房主事
同（八月間月俸十分ノ一）　小林特別高等課長
同（六月間月俸十分ノ一）　相川警視
同（三月間月俸十分ノ一）　岡田警保局長
同（二月間月俸十分ノ一）
譴責　塚本內務次官

尙判任官の處分については七日警視廳に於て夫々決定する筈（東京電報）

兄妹とも絶命 塵箱から拾うてきた河豚の內臟を喰うて

府內黃金町四の一番地無職張龍煥（一三）張福女（九）の兄妹は五日午後六時頃同居者の孫永壽（三）が南大門市塲附近の塵芥箱より生魚の內臟と頭とを拾ふて來て頭のみを食べした後外出した隙に乘じ兄妹揃ひ內臟を打つ內臟に腹痛を訴へ苦悶したが間もなく絶命した、西大門署より係官が出張檢視した處河豚の中毒に罹つたものと判明した

四名で半殺し 酒の上の口論から

府內黃金町三の一四三番地勞働者李千吉（三）は六日午後一時頃黃金町三の一五五番地李明玉（三）李在玉（三）外二名が飲酒中の所へ一六番地の四人組で黃金町三の一五二番地飲食店金郁弘方に赴き泥醉した結果飲酒中の李明玉（三）李在玉（三）兩名と些細なことから爭論し李は四名の爲に半殺しの目に遭ひ李在玉も身體數箇所の毆打傷を負はされた本町署では加害者四名を本署に連行の上取調べを續けて居ると共に被害者は重くとも全治十日位を要し此の所定位置に於て陸軍病院北方に陸續出來る事になつて居る

六名乘せて自動車顚覆 運轉手は無免許

七日午前一時半頃府內鍾路二丁目九番地京城自動車部運轉手見習ひ內藤某（二）は同僚六名を同乘して黃金町五丁目方面より疾走して黃金町交番前より鍾路方面へ曲る際タイヤーに破損を生じ自動車に顚覆し硝子窓を滅茶々々に破損したが幸ひ負傷者はなかつた、尚同人は無免許で自動車を操縦した廉に依り告發された

神戶大火 損害莫大の見込

五日午前一時五十分神戶市西尻池町中山仲次郎所有第二號小工場より發火し火は折柄の西北風に煽られ全工場百餘坪を燒き更に隣接の高下駄材工場外十餘戶を全燒して六時鎭火したが損害莫大の見込である（神戶電報）

河野翁の儀 勅使御差遣

故河野廣中翁の葬儀は六日午後二時青山齋場に於て執行、加藤政友會總裁以下政友會所屬代議士を始め各國務大臣、貴衆兩院議員其他各方面の名士並に福島縣から上京した者等參列し盛儀であつたが勅使御差遣の御沙汰あり、五日畏き邊から勅使を賜はつた（東京電報）

少女に暴行 未遂で檢擧さる

龍山漢江通四六番地某は七日午前二時頃李某院を通り中橋頭畔を通りつつた少女を附近の小屋の中へ連れ込み脅迫して或る種の行爲をせんとしたが遂に叫び逃げ出し救ひを求めたので七日朝龍山署に檢擧された

三十二名慘死 岩內炭坑の爆發で

五日の岩內炭坑爆發に依る慘死者は三十二名生死不明四十名と判明した同炭坑に勤務中の工學士前田武義氏は救助に盡力中慘死した（小樽電報）

一夜に五十萬通 の年賀狀を引受けた京城局 特別扱を廢しても減らぬ

本年の年賀郵便は節約宣傳と廢止等の意味に於て特別取扱も廢止されたので極めて少いだらうと豫測されて居たが京城局に於ては大した減少でもなく六日迄の引受數は百二十八萬八千五百十三通で昨年の數百四萬六千七百九十通に比し引受數は約二割三分減少であつた引受數の最も多かつたのは卅一日の夜で四十八萬餘通に達し斯く一時に集まつて引受けたのは殆ど例年に見ないと云ふ位であつた元旦の引受數は三十八萬餘通で兩次減少し六日の如きは僅か十七萬餘通で例年の元日に比すれば非常な差である尙又年賀郵便に於いて取扱の豫想より遙に多く從つて臨時に雇入れた事員も手持無沙汰を感ずる樣な事もなく相當忙しい活動を演じた而して右の內應援の臨時雇員は六日までに解雇した

御詔勅講演會

京城體育同志會では長野學務局長を聘して七日南山町美術俱樂部に於て御詔勅に關する講演會を開催した

釜山の小火

六日午前七時二十分釜山府小島町五番地村田明伍方遊郭の煙突から火を發したが時を移さず駈付けた消防組並に附近の人々の敏活なる働きに火は幸ひ同家一棟損害見積約二百圓を燒失したるのみにて同七時四十分鎭火した

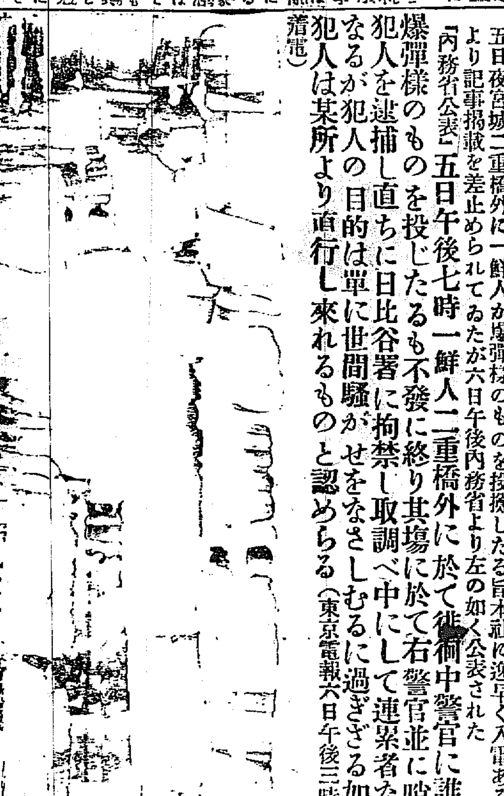
沙里院の初火事

五日午後七時頃沙里院支那人張醬林永方炊事場より出火し一時大混雜を呈したが幸ひに風なかりし爲め消防組の出動で大事に至らず同家一棟を燒失して鎭火した之が沙里院の初火事である

一萬二千餘圓を山中から發見 兇賊は行方を晦ます

去月三十一日夜京城銀行支店長の機關に於ける兇賊の襲撃を受けて現金一萬五千圓を强奪され其後兇賊の捕縛につき京畿道警察部では兇徒は未だ發見せられず搜査を續けて居るが此兇賊が山中に埋められた一萬二千餘圓の現金を發見と同時に種々有力なる證據を發見し兇人の口供をもつき今にも就縛に至るべき形勢にあつたが兇賊一團は固として賊の消息を絕ち今日に至るも逮捕に至らず事件が段々迷宮に入るの觀を呈するに至つた

二重橋外に爆彈を投ぐ 犯人は鮮人―直に取押へらる 連累者はない模樣



五日夜宮城二重橋外に一鮮人が爆彈樣のものを投擲したる旨本社に逸早く入電あるも其の筋より記事掲載を差止められてゐたが六日午後內務省より左の如く公表された「內務省公表」五日午後七時一鮮人二重橋外に於て從衛中警官に誰何され爆彈樣のものを投じたるも不發に終り其塲に於て右警官並に哨兵にて犯人を逮捕し直ちに日比谷署に拘禁し取調べ中にして連累者なき見込なるが犯人の目的は單に世間騷がせをなさしむるに過ぎざる如く尙右犯人は某所より直行し來れるものと認めらる（東京電報六日午後三時五十五分着電）

初裁判 離婚訴訟

京城地方法院では七日に仕事始の民事裁判の手で本年最初の民事裁判の判決があつた、それが正月早々選りに選つて離婚問題である　原告は龍山山手町三七李保昶（二三）といふ顏るつきの美人で提訴によると「私は大正八年四月廿七日被告なる龍山錦町八一李龍仁（二〇）と結婚したが、所夫は其後他に情婦を擁へ自分を虐待するので自分も嫌氣がさし遂に大正九年二月中擬裝の上鄕れることゝなつたので、自分は實家に歸り職工をして自活の途をたてゝゐた、處が原告は不都合にも他の女に姙娠させて分娩した兒を自分が分娩したものゝ如く虛偽の申告をなして其籍に屆出たこれは自分を侮辱したもので要するに自分の悪が先方にあるから右法の手で正式に離婚をして貰ひたいと云ふのである

御成婚告期の儀 十三日御執行に御決定

東宮殿下と良子女王殿下御成婚告期の儀は愈々來る十三日執り行はせらるゝ事に御決定あらせられた（東京電報）

京城で燒いた 百六十餘萬圓の財產 火事は減つたが損害は大い

京城消防出初式は既報の通り六日滯りなく終了したが客年中府內で何のくらゐ財產が火に見舞はれたかを調査して見ると左の如くなつて居る府內の罹災戶數は內地人百九十八戶、朝鮮人四百八十三戶、外國人二戶計六百八十三戶で前年に比して今後一層火の用心をせなければならぬと合點するであらう火災度數は內地人百九回鮮人百八十三回計二百九十二回に達し前年の二百九十七回に較べ稍減少して居るが損害額に於ては前年七十七萬三千九百六十二圓が一躍百六十六萬六千九十八圓となり都合九十一萬二千百三十六圓の增加を示してゐるが之を燒失戶數から見れば三百五十七戶で之れに對する損失戶數は八十戶強損害額五千七百五圓となり京城が罹災數二百五十四回に對し損害額五十四萬四千四十八萬二千四百二十四圓で前年は四百五十四萬九千九十八萬五千十九圓龍山は四十二回損害十五萬四千四百九十七圓である火災原因は漏電や放火（十二回）の如きであるが此年は馬鹿に放火したものである

約二萬坪の大運動場 東宮殿下の御慶事記念事業として訓練院の東部に建設 具體的の設計案成る

東宮殿下の御慶事を記念する爲め京城府に於いては豫て大グラウンド建設の計畫が樹てられて居た事は前に屢々報道した所であるが愈々御慶事の日取も決定し日一日と其日が近づいて來るので府當局に於ては該計畫に就き着々其進行を諮りつゝあるが府は確定的の設計を聞くに現在の訓練院東部のグラウンドを中心に總坪數約二萬坪の大グラウンドとし一番北側の野球グラウンドをベースボール及びフットボール用に充て此の七百坪にテニスコート四個を中央部の陸上競技用の大トラックを設け最上段と中央部、中央部と最下段との間に各二間の落差があり而して此の勾配約五間乃至十間あるから之を利用して庭階をスタンドにする豫定である此の外現在の池を利用改造して八百坪のプールを設け夏期は水泳に冬期はスケートに使用する計畫であると而して建設費が約十萬圓土地買收費と合して總豫算は約十五萬圓の見込であるが併し土地買收の關係上其豫算は未だ確定して居ない尙又起工期も未定であるが當局に於ては成るべく早く着手し本年中には竣工せしむる豫定であるらしい

京日案內

觀相　石龍子先生直傳　從五位勳五等（觀相）酒井三太郞　京城本町五丁目八十一番地　電話本局一一九二番

公債　債券時價高價に買受申候。御報次第參上　京城黃金町三丁目　若草町停留場傍　佐野富次　電話本局六七六番

銃修理　多年の經驗により確實迅速に御修繕申上ます　新輪入品多數到着仕候　京城明治町二丁目　電話本局一〇二二番　龜川銃砲店

看護婦及見習募集　希望者本人直接來談ありたし　旭町一丁目　島崎病院　電話本局三六九三番

支局長及記者　確實精勵の者急募す　希望者は自筆履歷書を添へ至急送付あれ　京城黃金町三丁目　電話本局三五四三番　極東新聞社

記者及外交員募集　希望者は履歷書携帶本人至急來談　京城黃金町三丁目　電話長本局三五四三　極東新聞社

住宅　二階建三間和洋折衷家一棟敷地百七十坪　西大門停留所より北へ一丁半右側人ノ地續　洞二七　安井

◎鼻が高くなる　▲隆鼻器無料貸與　鼻は人生の花で最も大切な物で容貌の分れ道は實に鼻の格好一つである▲だんご鼻▲わし鼻▲獅子鼻▲天狗鼻其他の恰好の悪き人▲本器は新式の注射や手術でなく自宅で人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の整鼻器を希望者に無料で貸與す▲ハガキで申込めば貸與　東京芝區新堀町　東京醫療器械製作所

新年宴會　特別勉强致します　スチーム暖房あり　廣間は嚴寒の時も暖き事春のやうです　御一報次第參上御用願上候　旭町二丁目　㕝良喜　電話本局一八二八番

新性　性慾雜誌　創刊號再版出來　▲未婚者は性慾を如何に取扱ふべきか（諸大家）▲性的革命と道德　中島德藏▲新東京と性慾問題　安部磯雄▲民衆娯樂と性的興味　權田保之助▲近代文學と性と女の男　場孤蝶▲性慾と溫浴　中桐確太郎▲戀愛と文士と家庭　秋田雨雀▲反逆の女性　高田義一郎▲男女は互に研究せよ　杉田直樹▲男子の橫暴と婦人　高島米峰▲江戶遊廓　三田村鳶魚▲初紺時代の夏の笑話　北野松美▲ギリシヤの性愛　澤田謙▲手淫の害と眼病　▲遊蕩性的お祭と諸現象▲少女發育期の研究▲遊野耶郎の性心理▲万色の恋▲地獄の苦しんだ戀▲卿の戀愛生活　▲結婚、謀介　詳細規定本號に有り　定價本號に八十錢　特別號共一年分三圓六十錢　東京市外高田町　電話牛込五一一七番　振替東京六〇八八　新性社

貳等受賞御禮　謹啓　新年之御慶目出度申納候陳者弊店儀今期京城市塲株式取引の節に於て貳等賞を拜受候段偏に各位の厚き御引立の賜と感謝致候尙今後共何卒倍舊の御愛顧を御願ひ申上度此段謹て御禮申上候　敬具　大正十二年十二月二十五日　京城現物取引市塲仲買人　中村伍藏商店　京城府黃金町二丁目一九　電話本局三一七〇番・三六〇番・二一七番（市塲內專用）・三三一二番

壹等受賞御禮　謹啓　陳者今回京城現物取引市塲仲買人成績の段優良に至りに付て當所より壹等賞を授與被下候儀全く各位の御愛顧に依り當市塲本年下半期間取扱高に於て第一位を占め候儀に御座候此段深く感謝候尙今後も誠實を旨とし一層努力可仕候間御引立の程伏て奉願候先は受賞御禮申上候　敬具　大正十二年十二月二十五日　京城株式現物取引市塲仲買人　大阪竹原商店朝鮮總特約店　新田耕市商店　京城府南金町二丁目　電話本局一九六番・九一七〇番・三三一六番・市塲專用

紛失無効廣告　左記の物品を大正十二年十二月三十日午前十一時四十分大邱驛發釜山行混合列車內にて大邱清道驛間に於て紛失仕り候間今後左記印判五個無効に付此段廣告候也

左記

一、楕圓形黑水牛印（金秀才）一個
二、楕圓形白象牙小形印（金秀才）一個
三、楕圓形黑水牛一個（未刻）
四、楕圓形黑水牛一個（刻印）
五、楕圓形黑水牛以上印判若干個
六、現金四十圓內外及小刀一個
七、米國製萬年筆一本

右　釜山府佐川洞五八一番地　宋台觀

◎澤田順次郞先生新著　四六判◎上製本◎特價金壹圓七拾錢◎代金引換送料廿二錢◎前金注文送料八錢

圖入　處女及妻の性的生活

▼女の肉體の構造、作用と性慾と露骨に說明せる最新刊！▼人生の花と誇る處女時代より妻、母に至る、其の肉體の何れに如何なる變化があるか、其の內面的に起る性慾の衝動、本能的發作等總て女の肉體の構造、作用から性○による肉體の變化、又心理には男の心附かぬ女の性慾及性的苦腦の機微を穿ちて妙を盡し鮮明なる圖入にて露骨に解剖せる最新刊！如何はしき猥褻書と同一視せられざらん事を▼女子生殖器圖解▼處女の性○と男の性○の作用▼處女と非處女の鑑別▼處女の戀▼處女の乳房と臀部▼處女の心持ち▼處女の發育研究▼婦人の結婚と經歷▼妻の心理▼妻の性的解剖▼夫婦の性○及性○の作用▼妊娠する時期とせぬ時期▼女の生殖器▼其他▼希望者は新聞名を記入しハガキで圖入ご▼送料と共に申込次第代金引換小包にても送る

◎振替東京四九四八四番　東京府下高田町六番　電話小石川五〇八〇番　正文社

昨年下半期 京城金融
一昨年下半に比し 貸出一千萬圓激増

京城組合銀行に於ける昨年末現在預金總額は七千四百四十五萬九千三百五十圓貸出總額九千二百六十萬七千二百四十四圓にして前年末に比し預金百十六萬八千十一圓貸出九百七十四萬四千六百八十三圓の増加を示せるが昨年末に比し約一千萬圓の激増を示せるは實に注目に値すべき事で政府の低資と內地商用の激増に因り數物資金の需用旺盛なりし結果にして十二月上半期現在に比し預金七萬八千圓貸出二十萬三千餘圓の小幅に過ぎざる結果に見るも預金貸出は歳末決濟の際に一時に增加したるものにあらざることを觀測される詳細左の如し（單位千圓）

預金	十二年十二月末日	十一年同
定期預金	三三、六九九	三七、七九九
當座預金	二八、七三六	一〇、五三五
特別當座	二一、三五四	一〇、九四三
諸預金	一七、三五五	一四、二三四
合計	七四、四五九	七三、二九八
貸出		
貸付金	三〇、五四四	六八、七五三
當座貸越	一七、三六八	一四、〇三〇
割引手形	三八、三九七	四〇、三三三
荷爲替手形	一、四六七	二〇六
合計	九二、六〇七	八二、八六三

東拓京城貸出

東拓京城支店昨年末貸出高は次表の如くにして前年末に比し十七萬九十八萬七千三百四十八圓九十五錢を增加した

昨年末		圓
手元在高		[illegible]
有價證券		[illegible]
預ケ金高		[illegible]
金銀有高		[illegible]

悲觀は禁物なり
大阪屋商店專務取締役 橋本喜作氏より寄書

甲子の新年を迎へ吾人は復興第一年の御目出度い年として第一に之を祝福しなければならぬ此祝福の意味に於て決して日本の前途を悲觀するを許さぬのである

然し震災は日本の一大打撃たるには相違ない、併し今や日本の富は約一千億圓である、此內七十億乃至百億圓の損害があつたとするも、それ丈けで日本の前途を悲觀するといふのは餘りに氣が小さいではないか

吾々はドチらかと云へば經濟界の膨脹ますます出たしく民間事業家の遊惰放逸日にます／＼盛んならんとして居る時に當り此一大鐵槌の降下は天が未だ日本を見棄てゝ居ない一大表徵であるとして大に之を喜ぶものである此震災に會して國民の自覺奮起

九月	五五	三五、六五七	四〇七	二一
十月	八八	四一、三三三	四一一	一四
十一月	一〇〇	三七、八六四	四八	一七
十二月	九三	三一、四九九	五五	二六
合計	三三六	一三四、三九八	一三八	三三
前期	四三三	三〇六、四〇四	一九〇	九二
前年同期	六〇〇	三五四、三五四	一三九	一三三

するあらば今回の損害を恢復することは決して難事でない、ただに日本の富の力の增進は十五六年間に二百億から一千億といふやうに大增進を告げて居るのではないか

此自然的富の増進に加へて國民の奮起よりして來る能率の力は實に偉大なるものがあると思ふ、海外那邊は最近いよ／＼良好を示して來る、日本は輸出が縮小しても一時的通貨の膨脹は決して避けることは出來ない、諸ふ見よ兌換券の發行高は十七億に達して居るではないか、之れでは物價の出現を防がんとしても到底不可能である、況や今日誰が前に立つても民間の不況を招來するが如き政策は執れないのである

まだ／＼いろ／＼の新材料はあるが何れゆつくり申述べたい

教育普成 姉妹會社計畫

教育普成會社は公稱資本二十萬圓の搬込資本八萬圓になるが資本過小の爲め追加搬込を要することとなり居れるも經濟界不況の爲め第二回搬込を擧し難き事情にあり改めて資本十二萬圓の全額搬込（一株二十圓六千株）の姉妹會社を創立し現在の普成會社を合併すべく目下株式募集中なるが近く創立總會を開くべしと

懸賞初相場豫想
當選者發表

本社懸賞初相場豫想に對する應募者は豫想期間の短かりしに拘らず總數千二百十四名の多數に達し就中的中者は左の如く株式十二名期米六名にして豫想以上多數の的中者があつた

初相場値段

一、京取株 前場大引 三十七圓十錢
一、仁川期米 前場三月限寄付值段 三十圓三十五錢

京取株的中者

京城府外龍江面東幕里三〇〇 魏寬植
同唐珠洞九〇 韓弼進
仁川本町三丁目二 小林サダヨ
京釜線鳥致院 金谷深作
鎭南浦龍井町二七 中村太三郎
京城府大和町三ノ三一 中原德
岡吉野町二布藤恒記方 大西吉太郎
仁川新町三二 菊地圭一
鎭南浦 鳥越國太郎
元山泉町一〇三 古賀邦久
大田春日町二丁目 菊永卓平
京城本町五ノ一八 原吉丸

仁川期米的中者

京城府內光化門遞信講習所三ノ六 原田盛光
鎭南浦旭町十番地 保井民之助
仁川本町三の四通信社內 小野田
仁川府仲買店 長吉
鎭南浦漢頭里六二 朴賢範
京城府內大和町三丁目三一 中原進

規定に依り公平なる抽籤を行ひ右的中者より左の如く株、期米各二名づゝの當選者を決定した

京取株授賞者（二名） 中原德 原吉丸
仁川期米授賞者（二名） 長吉 小野田

普成株主總會

普成株主總會にては五日重役會の協議せる二十日京城商業會議所會議室に於て定時株主總會を開催すべきが今期は年無配なりと

定期	昨年末	圓
年賦	[illegible]	[illegible]
引受債券	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

京城不渡手形

京城手形交換所に於ける昨年下半期の不渡手形枚數は八百二十八枚の金額二十一萬四千三百八十八圓にして昨年中の不渡手形は九百六十八枚四十一萬七千八百六十二圓なるが詳細左の如し

	枚數	金額	取引停止	無取
七月	一六	三五、六五九	一四	一六
八月	六〇	三六、九三九	三四	一六

東京財界管見
鬼十生

▲震災の當時に際し自分の眼に映じた第一の現象は帝都の復興人氣が幾時迄も持續する事である、然るに震災後約三箇月、不況に不況を重ねて漸く經濟界が一段落と云ふ時に帝都の財界は全く不況に陷して了つた、帝都の復興は云ふ迄もなく經濟の新規蒔き直しと云ふ事であつて一時は大いに非常なる意氣を示した、財界の前途に不安を抱かせたのである、然し震災後既に三ケ月を經過した今日、帝都の復興人氣は自分の豫想した以上に沈靜して居る、之は實に財界に堪へない事である事が事實であつたが何れにしても▲災害の復興と云ふ事でも實際の所は如何にも心細い

際し各商人間の決濟資金は缺乏が甚しい程であり、例年なれば甚だ非常に一般決濟の形式を採るが慣習であつたが本年は相互の協議で決濟を差控へる向が多く所謂年末金融界の緊張味と繁忙を見ずに極めて不況裡に推移した、然るに一方日本銀行の發行高は十六億五千餘萬圓の巨額に上り兌換券制度設置以來の新記錄を作つたが是は信用機關が復活せぬ爲め現金取引が行はれた結果各銀行は萬一を慮つて手許準備金を出來る限り豐富にした事が主因であるらしい

▲地方取引は何うかと云ふと小口に多くなつたが之は久しく仕入を手控へてゐた地方商人が歳末に際し一齊に當用品の仕入れを行つたからである、只金融の梗塞して

る折柄であるから當用以上に買進む者が居ない爲め商談は小口に過ぎなかつた、取引の一通り銀行が資金を準備してゐるが依然放資を躊躇してゐる爲め金融は可成迄だしい樣だが都會地の金融は地方ほど梗塞してをらぬ貸金融の投げ物は餘り現れぬ樣だが▲震災地の復興如何は政府の事業如何にある事は云ふ迄も無いが現在では需要は漸次增大しつゝあるが供給が殆ど之れに伴はぬ狀態なので事業資金は益々不圓滑となつてゐる、併し民間には無いやうでも相當資力が潛在してゐるし金融市場の方針も近く一變するらしい模樣が見えるから震災地の復興が一致して金融疏通を見るのも近き將來であらうと觀測されてゐる

株式（七日）
商狀俄然展開
前場大新爆發 後場更に躍進

初立會當日稍氣配ボケを呈した氣先の今朝大阪大新に一氣九十圓臺を突破し**九十一圓九十錢**の大躍進に跡綻騰を入れて人氣昂がり更に年末より年始にかけて旅行中の仕手も弗々歸來し氣配著しく硬化し短期は京取三十七圓九十錢と高騰八十錢と打止め五十錢方小高く仁取新四安取は變らざりしも大新は大阪高に伴れ九十三圓十錢と一氣三圓卅錢高に始め三十錢四五十錢を挾んで九十錢と進み八十錢と打止め 四圓方躍騰長期は京取當三十七圓八十錢先三十八圓ドタと活況を呈し好勢裡に大引

▲後場は大阪大新九十四圓九十錢の綻騰を入れて買氣更に加はり短期は京取三十八圓四十錢と更に縮り仁取仁新は變らず安取は三十錢方小高く大新は一氣九十四圓三十錢と寄り付いた跡忽ち五圓臺に乘せ跡四圓臺に辷り六七十錢八九十錢と揉み再び五圓臺に乘せ七十錢より五六十錢を揉み合の與大阪六圓八十錢の入電があつて六圓ドタと上乘せたが逆日步關係から買氣續かず利喰勢と共に五圓臺に辷り九十錢より六七十錢を採み更に五圓ドタと押し同値に打止め結局 二圓二十錢方綻騰長期は京取當三十八圓十錢先三十八圓四十錢と更に縮り活況裡に大引した

京取招件高

京取株は今朝大新の躍騰に刺戟せられ年末年始旅行中の新仕手も加はつて短期は三十七圓八十錢長期は三十八圓ドタと招件高を演じたが大新の四圓方奔騰せるに比すれば伸力遲々たる觀を免れず尚氣力足らざる憾みがある併し京取に對する諸種の施設は近に整ふ兆はあり今後にあるのであるから此際輛ろ今後の成行で寧ろ堅實なる步調で力的にでも買進まんとする强氣の現れない限り緩徐的に引締るのは當然の成行で寧ろ堅實なる步調であると稱され更に角今後に於て拘株の處分株式金融等懸念の全く除去さるゝ迄は御慶弗等の人氣的好材料に遭遇するも目醒まし き活況は望み難く尺進寸退の裡に徐々引締るの外はないだらうと見られて居た

の間に提唱されて居り此意味に於ける買氣は容易に去らないと稱せられ大新買の氣勢は一層旺盛を極むるものと見られて居る

大新警戒說

大新に對する買氣は今日の爆發と共に赤赤百圓臺出現を氣構へられ漸く買氣旺盛の振合を呈するに至つたが其一面に於ては實力加はれる買方と雖も今後無暗に買進むべき筈はなく必ずや好機を捉へて利喰の擧に出るに相違なく殊に大新に對する下網を打つて居るのは當市場のみでなく京都九州方面何も小一方の下網を廻つて居ると云ふ是れ取もなをさず地方筋が大新を侮り賣注ぎつゝある證據で從つて地方が下網に居る過は無論買向ふべきも一朝地方筋硬化し來る場合は利喰一轉現在の强氣が賣浴せ來るに相違ない左れば今朝の高値が地方筋の硬化し來れる前提と見られる丈に今後大新が昂騰を續けるに從び危險區域に接近するものであるから警戒を要すると稱され相場の壽命も攝生殿下の御慶事頃か夫れ以前に天井を打つものではなからうかと見られて居た

大新買氣旺盛

大新株は大阪市場に於ける初立會に於いて九十圓臺の爭奪戰に活況を呈したが結局九十圓臺を突破し得ずして不味の成行を呈し同時に當市場としては昨年末買付きたるマバラ筋の利喰急ぎに壓されて一圓方の下鞘を告げ氣配呆けの姿を呈し稍活氣足らざる振合があつたが今朝の大阪大新は俄然九十圓臺を突破し九十一圓九十錢の躍騰を入れて一部買方の大口利喰ありしも苦もなく消化し九十二圓十錢と寄り付いた跡九十錢迄綻騰八十錢と打止め四圓方の躍騰を演じた兒に仁川大阪市場に於ける初立會は九十圓八十錢の高値があり跡豪商の不味を告げたが京都筋の買物及び地方筋も小口乍ら買氣はんかの振合がつて人氣は舖新より大新に移らんとの氣構へを呈しつゝあつたのであるから買方主力筋の策動が依然絕へない爲めに愈々地方筋の買物殺倒し來れる結果今朝の爆發を演じたのではないかと見られて居る要するに大新に對する人氣は漸く一般的に硬化し來れる振合があると共に尚近き今後に於て必ず大新を中心としての所謂復興相場の妙味を發揮するに至るであらうとの見越しが殆んど確定的に一部

大新逆日步

大新は今七日現在の取組高は三千四百十枚で株不足千三百四十枚に增加し逆日步八十錢を付せられたが當市場の大新が大阪の下鞘を逆つて居るのも此逆日步關係に因ることが少くない從つて今後逆日步が續くか否かゞ相場の騰落に少なからず關係して居る模樣である

大新賣方追證

大新短期の賣方は今朝同株の躍騰に依り追證一萬一千三百七十圓を後場立會前市場に納入した

諸株喰合尻

七日前場現在

▲京取短期八七〇代引二〇賣り七店買八店
▲大新短期三、四一〇不足一、三四〇賣り七店買十四店
▲安取一、八七〇代引一、〇二〇賣り八店買六店
▲仁取二七〇代引五〇賣り六店買方四店
▲仁新一、六八〇代引三一〇賣り七店買方七店

現株中値出來值（七日）

銘柄	前場 前限	前場 先限	後場 前限	後場 先限
京取 寄	三七・三〇	三八・〇〇	三八・二〇	[illegible]
京取 引	三七・八〇	三七・〇〇	三八・一〇	[illegible]
取引 寄	一〇・〇〇			
新同 寄	四三・八〇			
鮮 寄	四七・三〇			
銀 寄	一六・〇〇			
同新 寄	四八・〇〇			
寶 寄	二一・〇〇			三五・〇〇
商 寄	一〇・八〇			
銀 寄	四〇・五〇			
新東 寄	一六・〇〇			

（以下 朝紡・鮮士・京取・電氣・興業・釜產・朝鐵・鋼・京南・金剛・瀛拓・新同・東亞・新同・朝勸・信託 各寄引 [illegible]）

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	三七・七〇	三七・七〇	三七・三〇	三七・三〇
京取 後	三八・一〇	三八・二〇	三八・四〇	三八・二〇
大新 前	九二・一〇	九一・八〇	九三・三〇	九一・八〇
大新 後	九四・三〇	九四・三〇	九六・九〇	九四・一〇
仁取 前	四〇・〇〇			
仁取 後	四〇・〇〇			
同新 前	二三・二〇	二二・三〇		
同新 後	二一・八〇			

大阪短期取引

銘柄	七日 前場寄付	七日 前場大引
大株	一一〇・六〇	一一一・九〇
同新	九五・九〇	九六・二〇
郵船	八六・六〇	八六・五〇
同新	[illegible]	[illegible]
商船	二九・五〇	二九・四〇
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	三三七・五〇	三三九・九〇
同新	三三七・〇〇	三三六・四〇
東紡	一二六・九〇	一二四・九〇
日糖	一二六・九〇	一二六・九〇

銘柄	七日 後場寄付	七日 後場大引
大株	一一二・四〇	一一二・三〇
同新	九八・九〇	九八・六〇
郵船	八八・四〇	
同新	二九・五〇	
商船	三三七・四〇	三三八・〇〇
鐘紡	三三九・九〇	三三九・九〇
東紡	一二五・四〇	
日糖	一二七・九〇	

大阪長期取引

（表 [illegible]）

前場步み

三〇〇	▲大新短期
四〇〇	
五〇〇	
四〇〇	▲京取短期
八〇〇	

出來高

▲長期百八十二枚累計二千九百八十二枚▲短期三千七百七十枚累計五萬四千百十枚

日步

京取十五錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝新十五錢、拓新十錢、安取十錢、大新逆八十錢

算定

京取三十八圓、仁取百圓、仁新三十四圓、安取十七圓、大新九十三圓

▲京取當二、三六〇提供一、七九〇賣り六店買方十一店
▲同先二、一〇〇提供九〇〇賣り九店買十店

銘柄	日前場 寄付	日後場 大引
大新	九一・九〇	九三・九〇
天取	三〇八・九〇	三一〇・〇〇
大新	九四・九〇	九八・一〇
鐘新	三一一・九〇	三一四・〇〇
天取		

安東株式

安取	日後場寄付	大引
先當	[illegible]	[illegible]

安取	日前場寄付	大引
先當	一八・〇〇	一八・二〇
	一八・二〇	一八・〇〇

鎭平銀

	日前場寄付	大引
當限	一・二〇〇	一・二〇九
先限	一・二〇五	一・二〇八

米況（七日）
仁川期米
前場躍進

四日の初會は各地共氣配ボケの姿なりしが今朝は大阪當三十六圓三十七錢と十六丁高を入れて再び買氣を刺戟し當二十八圓八十錢中三十九圓五十錢先三十圓七十錢と三十丁高に寄付きたり

▲第二節 當限來ず大阪二節三十錢の移りに中五十錢より二錢先六十三錢に始めしも七十七錢と更に買上げ四錢と手堅く引

▲第三節 當限來ず中五十錢より五錢先七十三錢より七十錢と小弛みせしも大阪跡四十三錢の移りに八十錢と更に買上げ七十七錢と引

▲第四節 當限來ず大阪六十錢の移りに中七十錢先九十錢と躍騰せしも高値は買方の手詰め急ぎに中六十二錢先八十一錢と小弛みに引

▲第五節 當限來ず中六十三錢先八十三錢と始め二錢と持合ひし後先大阪跡七十錢の移りに中七十錢先七十九錢と一圓の關門に肉迫し三錢と引

▲第六節 當限來ず中七十五錢先八十九錢に始め五錢と小弛み四三十錢と沸騰

▲第七節 當限來ず先一圓〇九錢の買進みに **一圓十五錢と沸騰** して〇九錢引

株高刺戟か

今朝の仁川期米の騰勢は京城内地株式市況の好況から刺戟を受けたもので一部の觀察によると市内經濟界の如何に付ては何等多疑問は抱かれて居るが內閣の組織されたと云ふ事は政變來し人氣に一掃されたと云ふ事になり其結果大株に好感を與へ今朝は期米に影響して早くも一齊に昻騰したものらしい而も之れに買氣を刺戟されたもので角內地米が各地一齊に上げ七十錢を突破して居るなど陸續は遂に二圓臺に沸騰し前期米にも影響を與へたもの

後場愈煽る

▲第一節 前場引際の躍騰の揚句後場は大阪三十七圓八十一錢の上放を移し當限來ず中三十錢丁度先三十一圓六十錢と五十一丁高に寄付

▲第二節 當限來ず中三十錢と上放れに始め三十五錢と押し五十五錢引公定四十五錢先八十錢より更に熱狂化して九十五錢と跳ね八十八錢引

▲第三節 當限來ず中五十九錢より三錢と押し七十五錢引公定六十六錢先一圓九十錢より八十七錢と押したるも遂に一圓十七錢と煽り十五錢引

▲第四節 當限來ず中一圓丁度より三十一圓八十錢と押し九十錢引先二圓三十錢より八錢と新値を切り〇五錢と押して

▲第五節 當限來ず二十九圓九十錢中三十圓八十一錢より七十錢引公定七十五錢先二十九錢と追込み一圓九十二錢引

▲第六節 當二十九圓五十錢中三十圓七十五錢先一圓九十五錢引

	日前場	七日後場
寄付	三〇・七〇	三一・六〇
止値	三〇・九〇	三一・九五
高値	三一・二五	三一・二八
安値	三〇・六三	三一・六〇
○前場公定値		
一節	三〇・七〇	三一・六〇
二節	三〇・七一	三一・八〇
三節	三〇・七四	三一・九七
四節	三〇・八五	三一・四
五節	三〇・九六	三一・九二
六節	三一・〇〇	三一・九五
七節	三一・〇九	

丸	二〇〇	五〇〇
金	六〇〇	一〇〇
丸	一〇〇	二〇〇

	當限	中限	先限
値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高	一千四百石	三千五百石	一萬一千七百石
出來高	十萬六千七百石		
累計	六九五七五〇〇石		

淺と煽り十五錢引

正米現物

正米前の出廻り見越し一般見送りと新春早々にて鮮米筋は一般見送り風情なるも元來が出延り不潤澤の際今朝は期米の躍騰移りに人氣を高め賣買殆ど皆無にて確たる見當は建たざりしも地廻改良上物廿錢の見當にて前日に比し四五十錢高を唱へられた

延

各期米の後高入報を眺めながらも最良は正米現物の懸念に比較的買氣進まず四十錢高の見當に始まりて一時見送り採合ひの折柄大阪期米突飛の止めを入れ崩れと利喰ひに新規賣を加へて迅速に狀態となり一月中限は二十九圓十五錢出來の後九圓五十五錢圓三十錢よりヂリ／＼跳り上げ六十三錢の高値に打止めた一月中限二十九圓五十▲一月末限二十九圓五〇四八〇二月末限二十九圓八五六〇三〇八▲一月中限四〇三月中限五〇三六二出來高二千八百石

仁川正米

宣期高を受けた地場正米は丸ギ四等二十九圓五六十錢見當を唱へ前日に比し五六十錢高の人氣なるが餘りの高人氣に買崩なるも安値に賣人なきより取引は至極閑散を呈し現物は神力上物八錢二厘在來種七錢八厘見當に双方見送りの體である

釜山正米

現物二十九圓七十錢一月中限三十圓八十五錢二月中限三十一圓十三錢二月末限三十一圓十一錢出來高五千石

大邱正米

現物三十八圓六十錢二月中限三十圓六十錢より六十七錢二月末限三十圓八十錢より九十錢出來高一萬八千石

東京期米

	日前場	七日後場
寄	三八・五〇	三九・六〇
二節	三八・八〇	三九・五〇
三節	三八・八九	三九・四〇
四節	三九・一九	
五節	三九・二〇	三九・九〇

大阪期米

	日前場	七日後場
寄	三五・〇一	三五・七五
止	三五・四一	三六・一一
寄	三五・七〇	三六・三〇
止	三六・三〇	三七・二〇
中	三六・二七	三七・八一
先	三〇	三七・八一
二節	四三	八・〇八
三節	三三	八・〇八
四節	六〇	九・〇二
五節	六一	二・〇二
六節	七〇	二九
七節	六九	
八節	七・〇二	
九節	四〇	
十節		

兵庫期米

（表 [illegible]）

下關期米

	日前場	七日後場
寄付	三三・二〇	三六・五五
止め	三六・三五	三七・一九

桑名期米

	寄付	止め
當限	三五・〇〇	三六・〇〇
中限	[illegible]	三六・一四
先限	[illegible]	三六・八〇

大阪三品

	日前場	七日後場
寄付	三六・七八	三七・九九
止め	三七・五四	三八・二六

	日前場寄付	前場大引
一月限	三七〇・〇〇	三八九・五〇
二月限	三七四・三〇	三八六・九〇
三月限	三七一・〇〇	三八五・五〇
四月限	三六八・〇〇	三八三・〇〇
五月限	三六五・〇〇	三七九・五〇
六月限	三六五・〇〇	三七八・五〇
七月限	三六四・五〇	三七七・五〇

	日後場寄付	後場大引
一月限	三九一・〇〇	三九三・六〇
二月限	三八六・〇〇	三九一・〇〇
三月限	三八六・〇〇	三八九・〇〇
四月限	三八〇・〇〇	三八四・〇〇
五月限	三七七・〇〇	三八〇・〇〇
六月限	三七六・〇〇	三八一・〇〇
七月限	三七三・五〇	三七八・五〇

山田渡米買附

阪地の山田一派は一月限に對して多額の渡米を敢行すべく客臘中各地に手當米の遊御にであるが同手筋は事は既報の通りであるが同手筋は昨日來當仁川にも買注文を發し既に約三千石許りの商談も纒り尙跡續々と買進むで來る模樣である

二圓臺に沸騰して漸く第一線に踏み入れた樣である

渡す乎受ける乎

年末年始の休會中に調査した處によると阪地の買方主力たる山田一派が今一月限にも多額の渡米を敢行すべく朝鮮及九州方面に於て買附つゝあつたが買方側としても現在の狀態から云へば決して異議受けられぬ通りである渡す受けるは無論の事も金融の状態の上から云へば何等の必要は無論にして然し何萬石と云へば口では何でもないが實際現物を蒐集するには相當の骨である又た受ける方としても昨年の十二月に兵庫市場で約九萬石內外受來した揚句の上に本月も續いて十萬石內外といふ重荷を背負ひきれるかどうか頗る疑問といはざるを得ない何れにしても今月一杯の成行きは如何が硬軟双方に取つての關が原ともいふべきであらう

米界餘聞

年末年始の休會中に大阪名古屋東京の状況を視察し神戶大阪兩市場の如き大阪の商況に出掛け正米の出廻り具合や各有力者の意見を拜聽したのは見たが熱心の漏氣と目されて居る神戶の山田一派位なもので其他の連中は殆ど總て前途の如き大あつた▲殊に阪神市場の如き大下の有ゆる謀策士が寄り集つて常中に買損つて居るので地場の廻中も總弱氣と云ふ形勢である▲其處へ地上の景氣はへの字なりにも復興氣分が漲つて居るし現在大阪以東は何處の邊りにも著しき支障された米の出廻りにも多額の手當米を來して居ると云ふ狀態であり昨今の米は尙は迂潤には買込めないといふ感じはしたが▲然し神戶の山田一派が一月限に多額の手當米を地廻して居る事は事實で茶淵島神の談に依ると少なくとも十萬石の米は揃へるであらうし亦買方としても今の弱振れから云ふて無論受取るには相違なからうが昨年の十二月限に渡した六萬石の品質から云ふと軟賃米が非常に多いので現物は到底持越せないから云ふ之れから推すと買方が十萬石と云ふ纏つた米を今後どうゆう云ふ風に處分するかが見物で一阪來復の居醒氣分に逸ると中ム買玉を賣抜ける事に成らうも知れぬと見て居る向もあつた

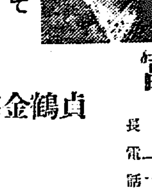
賣買差引殘

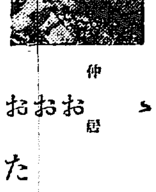
	賣方	買方
[illegible]	四三〇〇	一六八〇
[illegible]	一八〇〇	三五〇〇
[illegible]	一六〇〇	二一〇〇
[illegible]	三〇〇	三〇〇
[illegible]	二〇〇	一〇〇

神戶鮮米證券

道別	粒種	特等	一等	二等	三等	四等
慶尙南道	大	一一〇〇下	一九〇〇下	二九〇〇下	三五〇〇下	四〇〇〇下
慶尙南道	小	一二〇〇下	一九〇〇下	二七〇〇下	三五〇〇下	三〇〇〇下
全羅北道	大	一〇〇〇下	一八〇〇下	二七〇〇下	三〇〇〇下	三〇〇〇下
全羅北道	小	一七〇〇下	一八〇〇下	二九〇〇下	三七〇〇下	四〇〇〇下
全羅南道	大	二〇〇〇下	一六〇〇下	二四〇〇下	二二〇〇下	二〇〇〇下
全羅南道	小	四〇〇〇下	四〇〇〇下	二九〇〇下	三八〇〇下	二八〇〇下
忠淸南道	大	一〇〇〇下	一一〇〇下	二三〇〇下	三四〇〇下	三〇〇〇下
忠淸南道	小	一六〇〇下	一六〇〇下	二九〇〇下	三二〇〇下	二九〇〇下
忠淸北道	大	六〇〇下	一四〇〇下	二四〇〇下	三五〇〇下	三五〇〇下
忠淸北道	小	一六〇〇下	一六〇〇下	二七〇〇下	二九〇〇下	二三〇〇下
京畿道	大	五〇〇上	一七〇〇下	二三〇〇下	二九〇〇下	三八〇〇下
京畿道	小	一五〇〇下	五〇〇下	一三〇〇下	二九〇〇下	三六〇〇下

京城穀物





小太郎 忠南大田春日町 富士家 電話長五七番

あけましてお目出度う本年も相變らず御引立をお願致します

仲居 おした おおげか おお貞米

貞鶴金梅吉や小富小ゝ 太士 んち 奴羽彌奴彌や福奴郎八

謹賀新年

清州本町二丁目 鳥居齒科醫院 電話一四一番
清州本町 金子吳服店 電話一六三番 振替京城三〇〇四番
大邱府驛前 御料理 滿盛庵 電話四六九番
大邱府田町 カフェー 白鶴食堂 電話長六一六番
大邱府元町通り 磯具商店 邑部 電長四一五番
大邱府東城町二丁目 土木建築請負業 佐野平藏 電話長六〇四番
淸州學校組合 淸州面長 西野伊勢松
忠淸北道本町六丁目三五番地 材木商 忠北東木材株式會社特約店 蝦士商會 大宮商店 電話一二一〇番
淸州警察署 署員一同
京城專賣支局淸州出張所 井上作市
淸州本町六丁目 さゝ娘釀造元 高見辨藏 電話四四番
米穀商 澤田藤兵衛 電話二八番
淸州本町五丁目 諸官廳指定 角屋旅館 電話一三六番
淸州西町 御旅館 生保軒 電一五〇番
東京江崎製金屋大島式足踏聯 淸州御用商 洋家具一式 江上小三郎商店 電話一二三番
鎭南浦 大頭里 立花農園 平田農園
鎭南浦 今田洋服店
鎭南浦明府町 米穀貿易 松田孝太郎

淸州本町 淸州藥局 電一大番
淸州驛前 三上賣店部
淸州外南里 米穀商 藤井廣吉
全州驛前 高榮組出張所 電話一七三番
宣川郡廳 郡守 洪應觀 外職員一同
宣川警察署長 華樹寬齊
宣川郵便局長 神長恒男 外職員一同
光濟丸船長 松崎嘉雄
光濟丸機關長 成毛敬三
仁川花町一丁目 吹ベルト 岩崎政介 電話四五五番
仁川宮町 浦井天正堂 電話五六七番
仁川 葬儀社 仁川新町 電話八二九番
仁川湖町 林田石炭店 電話四七番
仁川花町 川口製飴所 電話五六二番
仁川支那町 廣東料理 義生盛
和洋食料品雜貨 仁川廉賣所 仁川府新町
八坂樓 仁川東公園 電話三六番
仁川各宗寺院
京釜線平澤驛前 株式會社 朝鮮商業銀行平澤支店 電話四番
京釜線平澤驛前 米雜穀 肥料 叺繩 垣內恒太郎商店 電話九番
京釜線平澤驛前 日良雜貨部 仕田安二太郎 電話二番 日良材木部 日良小丸 日良農場主 日良 電話五二番

通俗太閤記

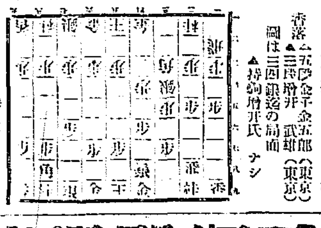
松林伯知講演
加藤由太郎速記

三百四十三回

內『主を討つて無道の汚名を蒙し申すなど言語同斷、是等のことは常々御講義をなされ、人に教ふる君ならずや、縱や九州探題は若狹ばかりなりと雖も出雲石見は吾々鋒先を以て斬取り申すべし、先づ〳〵斯かることは思ひ止まらせらるこそ然るべきでござります』と諫言する、光秀は暫らくチッと腕拱いて居りまするが、何ら思ひ返しても如何にも物知はしく、止まらんとしても止め難きは己が心を以て心を制すると雖も其心の止まり難きはこれまた己が心の一つより起るので、其夜眠りに就きましたが眠られぬ儘に、光『コン誰ぞある、左馬之助を是れへ』小『畏まりましてござる』と此儘早速申傳へまする、由つて明智左馬之助光俊召しに應じて眼を改め、主君の御前近くに來つて兩手を突かへ左『御前には未だ伏させ玉はざるか』光『左ればなり、御身に申すべき儀あつて夜中ながら是へ呼んだり、御身は吾身の急存じ旦夕に迫れり、最前の御上使にて吾領地は召し上げられ、未だ手にも止まらざる陽炎電光水の月、定め難き敵地を以て吾に賜はらんと云ふ、是敵の手を借り玉ひて吾を棄て殺しの御計略、不肖の御氣性にて其讒臣讒に掛けて見る如し斯く非常の御振舞は殷の紂王、王莽、董卓に等しき右大臣家の御所業、爾來此の國に萬民塗炭に泣くことあらん吾是れを見るに忍びず、天に代つて無道を誅し一度天下を改革せんと思ふなり、然しながら古今獨歩の明君と云ひ此事もまた容易ならず、某等の心底何まず申して畏れるやうに』是を承はつて驚いたる左馬之助、膝摺寄せて主君の手を取つて目に泪を泛べてハタ〳〵と涙を流し左『何事をか仰せらるゝ、君には天魔に魅られ玉ひしか、古今より下として上を掠め、臣として君を弑するは此上もない大逆臣繁一點名をば數百千載に傳ふる何は道たる道を蔑し、惡き躾を持つも惡き子を持つも皆因緣でござる君父何れも重きものなれば是に勝つべき道理なし、先づ〳〵此の儀容易ならざることなれば思ひ止まらせ玉へ』流石の光秀も內藏之助の言つたこと、左馬之助の云ふことゝ齋藤の違ひもない勿論齋藤間のは齋藤、進士、藤尾と光秀の四人の密談でありますから左馬之助は夢にも知らなかつた、夫れに今斯くまでに諫言をする、道に二つはないと思つたに由つて光秀ヘタと手を拍ち光『アヽ天晴なり左馬之助、汝の云ふ處一々予が胸中に針をさすが如し、許して異れよ』と後悔の體にて無言になつたが、軈て言葉を續けられて光『左馬之助、此上からは速かに吾が首討つて此事を訴へ出でられよ國に逆臣五人ある時は主無道と雖も其國を失はずと、汝に御身が申す處一々感服いたしたり、併は讒前此儀は齋藤、進士及び內藏之助にも申聞けた、今御身が申する處內藏之助の申する處と聊かも違はず、恰も符節を合するが如し』聞くより左馬之助面色變つて、また何とて左樣なる儀を仰せらるゝか。斯くなる上は唯今までの御高緣は速かに御返納遊ばされ、吾々粉骨碎身いたして出雲石見を斬取り改めて頂戴いたすに何の仔細がござるべき、殊へ信長公のお仰せ通を外るゝと雖も佞心奸者の舌頭に迷はせ玉ふに外ならず、何處までも此たる道を行ひ玉はゞ終には信長公の御疑ひも晴れて却て御當家の繁昌と相成るべし、是れ萬代不朽の大道なり』光秀は悄然として頭を垂れて聞つたが、漸くに目を開いて光『汝が申する處一通り道理なれども、精田を見ること土塊の如くせば[illegible]の如し、是に由つて此の古語に任せ最早決心の上は止み難き事なり』左『恐れ乍ら其思召し聞だ相違仕りまする、猶君ならずとも臣く、光秀の所近く進み左『ヱヽ殿と御意遊ばしますや、最前此事內藏之助に仰せありしと、倂ては此事を內藏之助に仰せながら、また某に仰せられしか、道は節間ならざることにて、性儀お捨置きになりましては何時此事露顯仕らずとも云ひ難し、私に於て口外は仕らざれど如何にして他より漏れんも測り難く、所謂天知る地知る斯かることは右に語り左に述べ一人も數多く仰せ聞けられますれば必ず露顯をするものなり、此上からは據ろござらぬ、手前に於ては殊へ無道の惡人と言はゞ云へ君に從ひ奉りまするとでござる。

將棋新手合（一）

香落 △五段 金子金五郎（東京）
▲三段 增井武雄（東京）
圖は三四銀迄の局面
▲持駒增井氏 ナシ



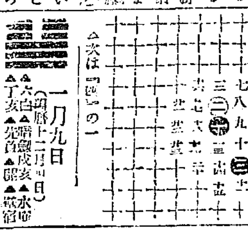
▽手番 棋評▽

△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩△三二飛▲二五歩△三三角▲一六歩△一五歩△四三銀▲四八銀△一二飛（イ）▲四六歩△（ロ）△三四銀▲六八玉△六二玉▲七八玉△七二玉▲五八金△五二金▲九六歩△九四歩▲四七銀（以下次號）

評（木七段稿）
△（イ）一二飛は香落の痛みを防ぎて巧かなる策なり
▲（ロ）四六歩は敵四三銀と上りある時の手筋なり

聯珠必勝法（一）

三段 高橋文雄



△此圖迄の形を五號花（二）と云ふが桂馬の位置にあり）又は山手と云ふ
△圖の來る所圖の二一より二十三迄順次に示します

△次は『圖』の一

一月九日

（舊曆十二月四日）
△六白△暗劍殺亥△水曜△丁亥△先負△鬼宿

▼六白▲働くもすると物事の喰ひ違ひ易き日金談は西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日焦慮にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲諸事順調にして縁談に宜しむ日求職縁談大吉東と北と西が吉
▼九紫▲調子に乗り過ぎると不覺をとる勝く內に守つて安全東が吉
▼一白▲順調の日願ひ事は成就する行商移轉開業等は吉東と坤が吉
▼二黑▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事等は南と東と巽が吉
▼四綠▲無駄骨を折る日編しき話しは不利なり北と南と坤が吉
▼五黃▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日金談入籍等は吉艮と北と西が吉

生殖器能減退
腦病。神經衰弱

◎性慾禁厭の中毒
◎過淫。手淫の害
◎心身過勞の害

戸塚醫學博士方劑 一日一回一錠 トッカピン

◎道精夢精で身體が弱るばかりの人
◎早漏で神經な性交不結果に終る人
◎過淫手淫で頭がボンヤリ丁合悪き人
◎記憶力判斷力減退し根氣の薄すい人
◎血の氣少なく冷え症で精力微弱の人
◎男女性能缺乏感覺減少陰萎を嘆く人
◎ヒステリーでイラ〳〵煩悶する婦人

◎復活の効驗！
頭がハッキリ……精力漲る

戸塚醫學博士方劑の「トッカピン」は……

『トッカピン』（用量每に一回一錠（一日三回）
價（二十五錠入三圓（五十錠五圓）二百錠廿圓（大徑用）

健康男女も精力、體力の增進法として愛用せられよ

東京市銀座新肴町八番地
發賣元 丁子堂藥房
（電話京橋五五一番 振替東京七〇〇〇番）

東京、大阪、三越、白木藥品部

特約店

東京	大木、玉置、中田、福井、玉文治郎		
大阪	高橋、丹平、小林、		
京都	田中、川杉、宮伏		
名古屋	小林、石川、服田、		

◎全國海外到る所の藥店にあり
品切等の地は本舖へ…前金注文送料不要、代引振小包料實費

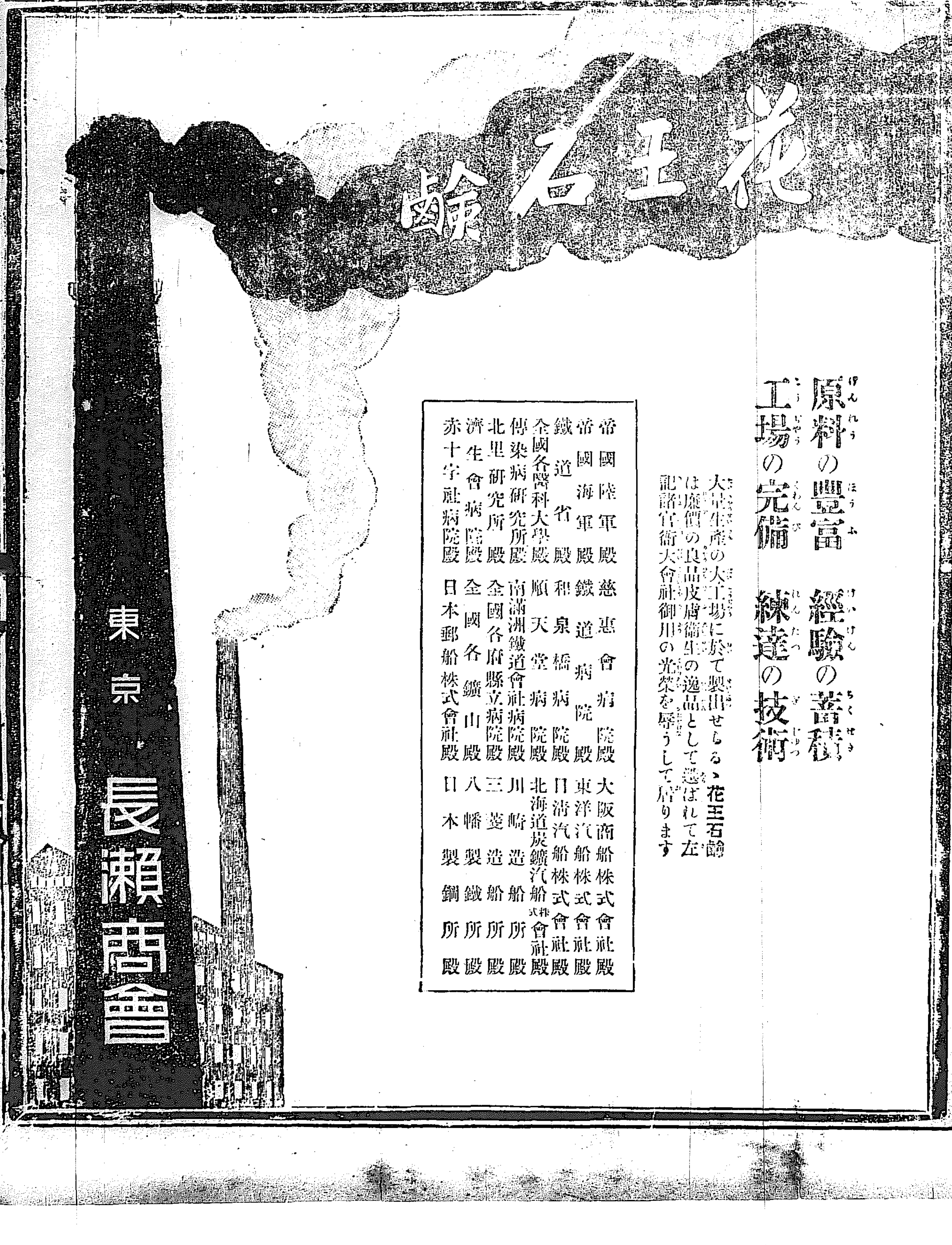
鼻耳內服藥
チクノール 鼻

蓄膿症に効顯偉大

適應症 蓄膿症、肥厚性鼻炎、慢性鼻加答兒、中耳炎、アデノイド、其他鼻耳疾患

一週日分三圓五十錢、廿日分六圓五十錢、送料十二錢 殖民地四十五錢 新聞名記入申込者に「鼻耳の衛生」無代進呈
東京西巣鴨町宮仲二六六八
製造發賣元 三鱗製藥社
振替東京四五〇五番
特約店、京城本町山岸天佑堂
其の他各地有名藥店に有り
類似品續出チクノール名稱御注意

內科。小兒科
高木醫院
仁川 仲町 電話七一九番



ヘルメス
ウ井スキー
熟成せる其香味を知る人ぞ知るこれ世界の名酒